



真宗専門書  
信仰・法話

聖典・聖教  
紙芝居

親鸞

蓮如

妙好人

清沢清之

真宗一般・教養  
記念品

# 真宗関係

## 真宗専門書

同朋大学仏教学会編

## 真宗の教化と実践

池田勇論先生退任記念論集

A5判440頁 上製函入 本体 7000円+税

浄土真宗の根幹である伝道教化を主題とする18名による最新論考。寺川俊昭、池田勇論、小野蓮明、神戸和磨、中村 薫、廣瀬 惺、小山正文、青木 馨、田代俊孝、尾畑文正、畝部俊英、小妻典文、加藤智見ほか。 ●—4414-9(2002.10)

細川行信

## 真宗成立史の研究

A5判322頁 上製函入 本体 5800円+税

法然から親鸞への伝承により「選択集」がどのようなかたち展開をとげたか。親鸞存生中の東国教団の動き、その後の大谷本廟の寺院化など、親鸞伝の諸問題についての研鑽を収める。 ●—7877-9(1977.5)

細川行信

## 真宗教学史の研究2

口伝鈔・浄土真要鈔

A5判約330頁 上製函入 本体 7800円+税

法然から親鸞にいたる念仏教義の流れ、さらに、親鸞から覚如、存覚までの真宗教学を概観し、その課題と意義を詳細に解明する。さらに、覚如『口伝鈔』と存覚『浄土真要鈔』の解説を付す。 ●—7890-8(1990.3)

住田智見

## 真宗教学之研究

住田智見著作集2

A5判646頁 上製函入 品切

本書には真宗七祖と親鸞以後の列祖全般に関する論稿を収める。(内容)第1編・真宗教学の研究、第2編・尊号真像銘文講讀、第3編・論文、第4編・講案。 ●—4412-5(1987.7)

住田智見

## 浄土源流章

A5判426頁 上製函入 本体 6000円+税

源流章玄叙の全文を掲げ、科段の順に解説した名著の待望の復刊。凝然の浄土教が長西・真空(真言)・円照(戒律)の諸行本願義の伝承であることをあざやかに描き出す。新しく索引を付す。 ●—7818-2(1982.11)

信楽峻磨

## 親鸞と浄土教

A5判428頁 上製函入 本体 10000円+税

阿弥陀仏と浄土の思想的起源を明らかにするとともに、浄土教の教理史の変遷を踏まえて親鸞思想の特徴とその意義を明確にする画期的論文集。さらにキリスト教との対比も論考。 ●—4140-7(2004.6)

信楽峻磨先生傘寿記念論集編集委員会

## 現代社会と浄土真宗の課題

信楽峻磨先生傘寿記念論集

A5判566頁 上製函入 本体 17000円+税

多様性が加速し、人間の生き方に明確な方向性を示すことができなくなった現代社会において、浄土真宗は宗教教団としての本来の役割を果たすことができるのかを根底から問い直す。 ●—7691-1(2006.3)

岡 亮二

## 浄土教の十念思想

A5判228頁 上製 本体 6800円+税

『無量寿経』とその異訳経典に説かれた、往生の業因について詳細に研究。さらに、中国の浄土教において、末法思想の深まりとともに、往生の業因がどのように展開していったかを研究。 ●—7076-6(2013.3)

寺川俊昭

## 往生浄土の自覚道

A5判344頁 上製函入 本体 8500円＋税

死後の往生浄土を説く従来の教学が、親鸞思想の本義ではないことを、親鸞が説く願生思想の意義を明確にすることで明らかにする。教義の通説を根底からくつがえす画期的論文集。 ●—4147-6(2004.10)

脇本平也・鹿野政直・寺川俊昭他

近代の宗教運動 『精神界』の試み

A5判310頁 上製函入 品切

真宗近代化の原点であり、近代仏教復興運動に輝かしい成果を残した『精神界』の19年にわたる出版活動を、各方面から論考し、その意義を解明。精神界総目次・執筆者索引・年表を巻末に収録。 ●—7884-7(1987.2)

高光大船著・松原祐善責任編集

## 高光大船の世界 上・下

A5判総1012頁 並製 本体 16000円＋税 分売不可

人間的分別を捨て、念仏とともに流れるように生きる高光大船の、さわやかな法話が現代人の心に清新にしみ通る。清沢満之門下で、生活派と言われた師の真骨頂を表す法話を精選。 ●—6533-5(2014.6)

水鳥見一

## 近・現代真宗教学史研究序説

真宗大谷派における改革運動の軌跡

A5判858頁 上製函入 本体 15000円＋税

真宗大谷派教団の改革運動は、清沢満之の白川党から、太平洋戦争後の同朋会運動へとたゆみなく続けられた。民主的な教団確立までの過程を克明に追究しその課題を明らかにする。 ●—7673-7(2010.3)

大谷大学真宗総合研究所真宗同朋会運動研究班編

## 同朋会運動の原像

体験告白と解説

A5判311頁 上製 本体 3600円＋税

初めての本格的な総括！ 同朋会運動の成果と意義を、本格的に検証する待望の研究。同朋会の現場を生きた人々の証言が、活き活きとした信仰復興の息吹を伝え、識者による研究が多くの課題を示唆する。 ●—8721-4(2014.3)

本多弘之

増補版 親鸞教学 曾我量深から安田理深へ

A5判280頁 上製 本体 3800円＋税

近代教学の大成者・曾我量深と安田理深は、なぜ唯識思想を極めたのか。その関係性を詳しく解説した「唯識思想と浄土真宗」を増補。「現代親鸞教学」確立の過程と意義を明確にする決定版。 ●—8738-2(2015.9)

本多弘之

親鸞の名号論 根本言の動態的了解

A5判473頁 上製 本体 9000円＋税

罪悪深重の凡夫が愚かなままで救われる、その根源としての「大行」とは、いかなる本質を持つものなのか。曾我量深・安田理深の深い洞察を承けつつ、現代の状況の中に明らかにする。入魂の論考。 ●—8722-1(2014.2)

本多弘之

## 『教行信証』『信巻』の究明

如来回向の放生心

A5判492頁 上製 本体 9000円＋税

他力信心の獲得によってもたらされる、凡夫のままでも本願の真実に生きられるという、宗教世界の内実を具体的に明らかにし、「死後に救われる教え」という誤解を払拭する。 ●—8765-8(2017.9)

小川一乗

## 親鸞の成仏道

「証」の二重性と「真実証」

A5判250頁 上製函入 本体 5200円＋税

釈尊の覚りと、親鸞の真実証はどのような関係にあるのか。仏教思想に対する広い視野と深い洞察を持つ著者にしかなしえない、覚りの本質を具体的に明らかにする本格的な論考。 ●—7916-5(2018.11)

内藤知康

## 親鸞の往生思想

A5判384頁 上製 本体 7000円+税

親鸞が説く「往生」は、現生か死後か——。往生思想の本質を考察するとともに、親鸞の著作を汎く綿密に検討して、往生論争に終止符を打とうとする注目の一冊。

●—8764-1(2018.9)

小谷信千代

## 真宗の往生論 親鸞は「現世往生」を説いたか

A5判392頁 上製 本体 3800円+税

親鸞が「現世往生」を説いたと理解してきた大谷派近代教学の問題点を、近代仏教学の実証的な手法を用いて指摘する挑戦的な一冊。

●—8732-0(2015.6)

小谷信千代

## 親鸞の還相回向論

A5判229頁 上製 本体 2800円+税

曾我量深以来の還相回向論理解を、聖教の読解から再考し、親鸞の説いた還相回向論の実態を解明する。話題を呼んだ往生論理解についても新資料をもとに改めて考察した一冊。

●—8763-4(2017.6)

福島和人

## 親鸞思想 戦時下の諸相

A5判240頁 上製 本体 4078円+税

第二次世界大戦下の日本で、親鸞思想がどのように受容されていたのかを、妹尾義郎、暁鳥 敏、曾我量深、鈴木大拙の当時の思想から分析する。宗教者たちの戦争責任を問う画期的研究。

●—7835-9(1995.11)

池田行信

## 真宗教団の思想と行動(増補新版)

四六判421頁 上製 本体 3800円+税

親鸞から現代に至る浄土真宗の歴史と思想を問い直し、清沢満之・同朋会運動・基幹運動などの近代の改革運動の検証により、真宗教団再生のビジョンを探る。新たに「蓮如論」と「女性論」を増補。

●—8673-6(2002.7)

池田行信

## 浄土真宗本願寺派 宗法改定論ノート

A5判218頁 並製 本体 2800円+税

西本願寺が日本初の議会制度を導入して140年。三権分立による弊害とは？ 宗派と本山本願寺は区分すべきなのか？ 戦後の膨大な議事録から宗法改定議論の論点をあぶり出す。

●—9033-7(2018.7)

菅原信隆

## 転依 迷いより目覚めへ

日本図書館協会選定図書

四六判357頁 上製 本体 3600円+税

迷いの拠り所を捨て、転じて本来の己に帰ることを「転依」という。人々の迷いや苦しみを解決するこの教えは、釈尊が説き、法然・親鸞により開かれた浄土教であることを論じた労作。

●—8953-9(2005.1)

菅原信隆

## 自然法爾

心の奥底にいだく根本矛盾の克服

四六判150頁 上製 本体 1800円+税

生死の矛盾という人間の根本問題に向き合ってきた著者が、現代人の持つさまざまな欲や生き方を見つめ、法然・親鸞の説いた他力の信心こそ人間の拠って立つべき原点と論じる注目の書。

●—8955-3(2007.1)

西山邦彦

## 現代親鸞教学の先覚者たち

四六判296頁 上製 品切

親鸞教学研究に邁進した清沢満之、曾我量深、金子大栄、安田理深、蓬茨祖運や、親鸞に影響を受けた西田幾多郎、河上 肇、三木 清の論を、生前の先覚者に親しく学んだ著者が丁寧な解説する。

●—7693-5(2005.11)

小串 侍

## 東本願寺講者書翰集

A5判236頁 上製函入 品切

香月院、香樹院師など、真宗大谷派講師46師の書翰を取める貴重な資料。個人の人柄を通じて江戸末期の教学と宗門事情が推理されて興味深い。編者数十年にわたる苦心の蒐集である。 ●—7879-3(1977.2)

佛光寺教学研究会編

## 佛光寺の歴史と教学

A5判320頁 上製函入 本体 5600円+税

親鸞聖人なき後、真宗開教の中心勢力として展開した佛光寺教団。これまで謎につつまれたままであったその独自の歴史と教学を、本格的に取り上げた画期的論文集。真宗各派の研究にも寄与。 ●—7517-4(1996.6)

大遠忌記念出版『佛光寺の歴史と文化』編集委員会編

## 佛光寺の歴史と文化

A5判458頁 上製函入 本体 10000円+税

佛光寺に残存する多くの史料を、真宗史・文学・美術・社会学などの観点から調査研究し、最新の見解を提示。各分野の第一線で活躍する研究者たちによる、初期真宗の究明に寄与する論集。 ●—7577-8(2011.5)

安富信哉博士古稀記念論集刊行会編

## 仏教的伝統と人間の生

親鸞思想研究への視座

A5判599頁 上製函入 本体 13000円+税

親鸞思想と現代哲学・倫理学との対話的研究や、イスラーム・キリスト教との比較研究、親鸞思想の源流や文脈を明らかにする仏教文献学・仏教史学の論考等、国内外の権威が真宗学の諸問題を考察。 ●—7702-4(2014.6)

## 聖典・聖教

柏原祐義編

### 真宗聖典

A6判976頁 上製函入 本体 3500円+税  
A6判976頁 皮表紙製 本体 7800円+税

(内容)正信偈和讃、教行信証、三部経・音訓読、偈文、浄土文類聚鈔、愚禿鈔、入出二門偈、三経往生文類、銘文、一多証文、唯信鈔文意、末燈鈔、御消息集、歎異抄、執持鈔、口伝鈔など。  
●—9001-6(1935.4)

川島眞量監修

### 真宗勤行聖典〈ワイド版〉

A5変398頁 上製函入 本体 3300円+税

昭和法要式、偈文、正信偈、三帖和讃全部、御文全部など勤行のすべてを収録。行事などの付録。寺院・門徒共用。従来のB6変型判をA5変型判に拡大して使いやすさを求めた一冊。  
●—9008-5(2002.7)

川島眞量監修

### 真宗勤行聖典

B6変398頁 上製函入 本体 2500円+税

昭和法要式、偈文、正信偈、三帖和讃全部、御文全部など勤行のすべてを収録。行事などの付録。寺院・門徒共用。  
●—9006-1(1961.6)

金子大榮編

### 意識 聖典

A6判270頁 上製 品切

現代語訳と著者独得の韻文体で真宗信心の精髓を開示。在家者の日常座右の宝典として編む。巻末に簡潔明瞭な親鸞伝と真宗概説を付す。著者の遺志により、旧版を補訂改稿して再刊。  
●—9003-0(1978.10)

細川行信新訂 親鸞聖人全集刊行会編

### 定本教行信証

A5判388頁 上製函入 本体 5500円+税

坂東本を底本とし、西本願寺本、専修寺本によって校訂した「教行信証」(『定本親鸞聖人全集』所収・法藏館刊)を、さらに詳細厳密に再校訂し、テキストとして便利のように、大判大活字とした。  
●—4012-7(1989.2)

赤沼智善・山邊習學 (名著復刊コレクション)

### 教行信証講義 全3巻

四六判1680頁 上製函入 本体 21600円+税 分売不可

詳細かつ平明な解説により、『教行信証』研究に必備の権威ある入門書。鈴木大拙先生、西田幾多郎博士の推薦の書。① 教行の巻 ② 信証の巻 ③ 真仏土の巻・化身土の巻  
●—4120-9(1951.11)

星野元豊

### 講解 教行信証 全4巻 補遺篇

A5判総2400頁 上製函入  
1巻本体 9000円+税  
2~4巻各本体 11000円+税  
補遺篇本体 4000円+税

宗教学者として高名な著者は、親鸞に傾倒する宗教者でもあり、真宗の思想的・哲学的解明に力を尽くし、すでに多くの労作を著している。本書は、著者のライフ・ワーク『教行信証』研究の集大成である。

- ① 教・行 ●—4126-1(1994.11)
- ② 信 ●—4127-8(1994.11)
- ③ 証・真仏土 ●—4128-5(1994.11)
- ④ 化身土・総索引 ●—4129-2(1994.11)
- 補遺篇 ●—4125-4(1995.10)

信楽峻磨

## 教行証文類講義 全9巻

A5判平均384頁 上製兩入

1巻本体 6800円+税

3巻本体 5400円+税

4巻本体 6800円+税

2・5～9巻品切

親鸞思想を追究し続ける著者が『教行証文類』の一語一語を丹念に読み解き、全文を新たな視点から解説する。13年にわたる画期的な講義の集大成。

- |         |           |
|---------|-----------|
| ① 総序・教巻 | ⑤ 信巻Ⅱ     |
| ② 行巻    | ⑥ 信巻Ⅲ     |
| ③ 正信偈   | ⑦ 証巻・真仏土巻 |
| ④ 信巻Ⅰ   | ⑧ 化身土巻Ⅰ   |
|         | ⑨ 化身土巻Ⅱ   |

●—4471～4479(1999.4～2006.3)

かけはし

梯 實圓

## 教行信証の宗教構造

真宗教義学体系

A5判391頁 上製兩入 本体 7200円+税

すべての人間が救われる他力念仏の宗教構造を、親鸞は教行信証という次第で明らかにした。従来からの常識を覆した独自の宗教構造の意味を、わかりやすく解説する真宗教義学の入門書。 ●—7864-9(2001.4)

星野元豊

## 新装版 教行信証

四六判223頁 並製 本体 1800円+税

浄土真宗の根本聖典である『教行信証』を宗教思想書として体系づけた著書『講解教行信証(全4巻)』のダイジェスト版。親鸞の名著を読むための概説書が、約30年振りに新装版として復刊。 ●—6570-0(2019.12)

桜井鎔俊

## 新装増補 教行信証を読む

四六判280頁 並製 本体 2300円+税

難解と敬遠されてきた親鸞の名著『教行信証』を解説した講義録。やさしい口調で語った臨場感あふれる講義録が、新たに「索引」を付けて新装版にて復刊。 ●—6550-2(2017.10)

鳥越正道

## 最終稿本 教行信証の復元研究

A5判314頁 上製兩入 品切

現在唯一、親鸞の自筆といわれる坂東本教行信証。その異筆箇所・欠損箇所を丹念に復元し、親鸞示寂当時の“最終稿本教行信証”の実像に迫る労作。豊富な図版・資料付。序＝坂東性純、西田真因。 ●—7856-4(1997.12)

宮井義雄

## 教行信証成立史考

A5判208頁 上製兩入 本体 4800円+税

親鸞独自の体系を建立した『教行信証』の成立過程を、先覚や法友の諸著作および、親鸞自身の先行する諸著作に即して歴史的・文献的に追跡、従来の通説をあらためる新たな知見を示唆する。 ●—7854-0(1984.4)

延塚知道

## 教行信証 その構造と核心

A5判275頁 上製兩入 本体 6500円+税

『教行信証』は、どのような思索・求道方法、思想的課題から記されたのか。大きな影響を与えた師法然や『選択集』『摧邪論』『無量寿経』との関係から、その全体像を明らかにし深意に迫る。 ●—8720-7(2013.8)

本多弘之

## 『教行信証』『信巻』の究明

如来回向の欲生心

A5判492頁 上製 本体 9000円+税

他力信心の獲得によってもたらされる、凡夫のままで本願の真実に生きられるという、宗教世界の内幕を具体的に明らかにし、「死後に救われる教え」という誤解を払拭する。 ●—8765-8(2017.9)

石田慶和

## 教行信証の思想

四六判346頁 上製 本体 2800円+税

従来の論題研究では明らかにし得なかった『教行信証』の思想の本質に、西田幾多郎、田邊元、武内義範ら、先達の思弁を通して迫る。親鸞の教えへの新しき道標となる、積年の研究の精華。 ●—3828-5(2005.11)

西山邦彦

## 親鸞の信証論 浄土と国家

A5判592頁 上製 本体 15000円+税

どん底にある者のみが、生死の全貌を知る。愚禿釈親鸞が沈黙の荒野に入って集め上げた『教行信証』に自らの信証の肌で触れえたこの書を読まないで現代を語ることはできない。 ●—7800-7(2003.5)

西山邦彦

## 浄土について

『教行信証』真仏土巻義讃

四六判279頁 上製 本体 3700円+税

親鸞の浄土を説いた「真仏土の巻」は浄土が本願酬報の土だということにより、真人は浄土から出発し浄土に帰る円環を顕らかにしていることを古今東西の論を交えて解き明かす。 ●—7699-2(2004.8)

西山邦彦

## 愚禿釈の鸞

『教行信証』化身土巻本論讃

四六判287頁 上製 本体 3800円+税

西洋哲学、古今東西の文学にも造詣の深い著者が、親鸞の緻密な論理「三願転入」を親鸞自身の言葉に即して解釈するとともに、「愚禿釈の鸞」の義を解いて混迷する近代の超克を探る。 ●—7698-0(2005.2)

西山邦彦

## 親鸞の世界史観

『教行信証』化身土巻末後序論讃

四六判330頁 上製 品切

本願救済の教えを説いた『教行信証』の今まで根本的に省みられなかった「化身土の巻末」で、親鸞がどのようにグローバルな世界を視ているかを明らかにし、その内観を通して今日の課題を探求する。 ●—7690-4(2006.10)

武内義範著 石田慶和解説

## 教行信証の哲学〈新装版〉

四六判189頁 上製 本体 2400円+税

親鸞の主著『教行信証』を、ヘーゲルの精神現象学を駆使し、遭遇、決断、他力と相容する思索の書として、初めて哲学的に解明した記念碑的論考。親鸞思想を世界に知らしめた宗教哲学不朽の名著。 ●—3817-9(2002.11)

田代俊孝編

## 親鸞聖人と『教行信証』の世界

ひとりふたり100号記念増刊号

A5判56頁 並製 本体 500円+税

東本願寺蔵の坂東本修復を機に、『教行信証』の意義再発見と、この書物が現代の悩みを超える書であることを再提示する。執筆者は五木寛之、寺川俊昭、信楽峻磨、渡邊愛子、駒沢勝、今井雅晴ほか。 ●—2148-5(2006.11)

宮城 顕

## 正信念仏偈講義 全5巻

A5判平均300頁 上製函入  
本体 27670円+税 分売不可

真宗の教えの精髓である『正信偈』を、10年にわたって詳細に解説。一語一語にこめられた親鸞聖人の思いと教えの意義を明らかにする不朽の講義。

- ① 偈前の文・総讃・弥陀章
- ② 釈迦章・結誠
- ③ 龍樹章・天親章
- ④ 曇鸞章・道綽章
- ⑤ 善導章・源信章・源空章・結勸

●—4130-8(1992.6)



安田理深

## 正信偈講義 全4巻

A5判1200頁 上製 本体 21000円+税 分売不可

「正信偈」のみならず『教行信証』全体にも通底する、還暦前後の充実した思索・表現力によって説かれた初公開の名講話録。親鸞思想の深層に迫る！

●—4095-0(2016.7)

寺川俊昭

## 講話正信偈 全3巻

A5判総804頁 上製函入 本体 13592円+税 分売不可

『正信偈』の文句句にとらわれることなく、教えの核心を追求し、その意味をわかりやすく説き明かす。親鸞聖人の純粹な宗教性を、著者みずからの心で味わい語りかける名講話。

●—4137-7(1995.12)

仲野良俊

## 正信念仏偈講義 全3巻

A5判1100頁 上製函入 本体 15000円+税 分売不可

親鸞浄土教の現代的意義を、大乘仏教の根本思想から明確に説き明かした仲野教学待望の集大成の『仲野良俊著作集全16巻』をリクエスト復刊により刊行。

●—4463-7(2011.3)

早島鏡正

## 新装版 正信偈入門

四六判171頁 並製 本体 1300円+税

親鸞が浄土真宗の教えを120句にまとめた「正信念仏偈」について、幅広い仏教研究の成果をもつ著者が読み解き、その肝要を解り易く説く。現代語訳と詳細な語訳が付された入門書。

●—6569-4(2019.8)

あけびす はや  
暁鳥 敏

## 新装版 正信偈の講話

四六判411頁 並製 本体 2400円+税

真宗の肝要が凝縮された「正信偈」について、希代の名布教家が一句一句を取り上げ易しく解説。お寺で一般の方々へ説かれた42回の講話をまとめた、「正信偈」講話の決定版とも言える一冊。

●—6560-1(2018.9)

蜂屋賢喜代

## 新装版 正信偈講話 上・下

四六判上240頁 下200頁 並製 各本体 1800円+税

浄土真宗の宗祖親鸞が著した「正信偈」を、生活に即して講じた入門書。難解な語句には語訳を付し丁寧に解説。上巻はその題号について大無量寿経に触れる。下巻は七高僧から真宗の綱要に触れる。

●—6552, 6553(2018.6)

平野 修

## 正信念仏偈の教相 上

A5判229頁 上製 品切

仏とは何か、仏に遇うとはどのようなことかを課題として、阿弥陀仏と釈尊の本質を論じる画期的な講義。神話的な阿弥陀仏理解を破って、正覚の本質に出会う道としての信心を論じる。

●—4043-1(2001.11)

平野 修

## 正信念仏偈の教相 下

A5判306頁 上製 品切

時機相応の教えとしての浄土教の意味を、他力念仏を伝承した七祖の教えによって明らかにする画期的講義。真実の法に触れた自己の迷いの闇を破る道として念仏の本質に迫らんとする。

●—4044-8(2001.11)

中村 薫

## 正信偈62講 現代人のための親鸞入門

四六判260頁 並製 本体 1800円+税

他力念仏の教えのエッセンスを示した『正信偈』をわかりやすく読みとき、その現代的意義といのちの尊厳が奪われるこの時代社会を生きて念仏者の姿を明らかにした浄土真宗入門セミナー。

●—2151-5(1999.7)

寺尾晃洋

## 正信偈に親しむ

四六判291頁 上製 本体 2600円+税

親鸞の『正信偈』を社会科学者の視点で体系的に分析し、念仏思想の重要な点を痛切な懺悔心に求める。真宗の念仏とこの世の暮らしを問いかける話題作。

●—2150-8(2003.7)

内藤知康

## 正信偈

聖典読解シリーズ5

A5判416頁 上製 本体 3800円+税

正信偈を正しく学べば親鸞聖人の教えがよくわかる！ 確かな教義学と知識に基づき、原文・訓読文・現代語訳・語釈・解説で一字一句を丁寧に読み解く。「往生とは」「念仏とは」についても解説。

●—7905-9(2017.9)

戸次公正

## 正信偈のころり 限りなきいのちの詩

四六判208頁 並製 本体 1800円+税

阿弥陀仏の本願から流れ出たいのちの歴史と、本願に魂を救われた七高僧の信の伝灯を通して、他力信心の意義を現代人の心に響くことばで表した、まったく新しい正信偈の解説書。

●—2152-2(2001.7)

戸次公正

## 阿弥陀経が聞こえてくる

いのちの原風景

四六判185頁 並製 品切

西方十億億土のあなたにあると説かれる神話的な極楽浄土の意味を、いのちの共存という視点からとらえ直す画期的な入門書。『阿弥陀経』の一語一語をたんねんに解説する。

●—2153-9(2003.7)

三明智彰

## 阿弥陀経講話

A5判278頁 並製 本体 2800円+税

『阿弥陀経』には何が書かれているのか。その内容を、身近な話題を通してやさしく説く。わかりやすい現代語訳と、詳しい語句説明付きで、経典に沿って丁寧に読み解き伝える。

●—3841-4(2013.10)

金子大榮

## 金子大榮 歎異抄

四六判211頁 並製 本体 1600円+税

金子先生の生前最後の講話で語られる他力念仏の教えは、人類の救いを根源的に明らかにする永遠不滅の教えである。『歎異抄』の真髄を簡潔な言葉で語りかける入門書の決定版。

●—8656-9(2003.10)

多屋頼俊

## 歎異抄新註

多屋頼俊著作集第4巻

A5判252頁 上製函入 品切

諸本の異同を注記し、精緻な国語学的研究方法で全文を正確に訳した本書は、また一方で、国語国文学の立場からの的確な真宗学研究として名高い名著である。

●—3724-0(1992.7)

多屋頼俊著 石橋義秀・菊池政和編

## 歎異抄略註

四六判147頁 並製 本体 1700円+税

初版は昭和39年。「歎異抄」読解に定評ある国語学者多屋頼俊が、必要不可欠な注のみを厳選し好評を博した幻の名著、待望の復刊。まるで語りかけのような品格ある「意識」も収載。

●—4148-3(2008.7)

石田慶和

## 歎異抄講話

日本図書館協会選定図書

四六判293頁 上製 本体 2400円+税

悪人は救われるか、親鸞は先祖供養を否定したのか、他力とは何か——日本仏教の古典『歎異抄』を宗教哲学の視点から読み解き、親鸞思想のダイナミズムを明快に示した講話集。

●—3823-0(2003.8)

廣瀬 杲

## 新装版 歎異抄講話 全4巻

四六判平均250頁 並製 各本体 1800円+税

京都の高倉会館にて、約21年にわたって語られた『歎異抄』の講演をまとめたもの。口語体による原文の意識と丁寧な解釈は、まさに読者とともに『歎異抄』を味読していく。

●—6562~6565(2019.1~3)

神戸和磨

## 歎異抄に学ぶ 人間そのものからの解放

四六判293頁 上製 本体 3200円+税

「信じる」とはそもそもどういうことか？ 『歎異抄』後半の「歎異篇」を読み解き、現代に生きる我々に、人間とは、信仰とは何かを語りかける。『歎異抄』本文の口語訳・語註付。

●—7725-3(2019.3)

松井憲一

## 聖人のつねのおおせ

歎異抄講話上

A5判333頁 上製 本体 6000円+税

師訓十箇条の講話。他力念仏の真髄が語られる師訓篇を、日常生活の中で受けとめられるようにかみくみて解説し、生きる指針としての信心生活のありようをあきらかにする珠玉の名講話。

●—7808-3(2001.8)

松井憲一

## 異義をなげく

歎異抄講話下

A5判349頁 上製 本体 6000円+税

異義篇の講話。自力の執心のために出てくる色々な異義を、我々の日常の心理に引きつけて解説し、他力信心に生きることの難しさと、分別を超えた世界の安らかさを明らかにする。

●—7809-0(2001.8)

藤田徹文

## いのちの願い

歎異抄講話Ⅰ

四六判170頁 上製 本体 1600円+税

あなたは自分の[いのち]をどう生きたいか！ アミダ仏の本願とは何か？ 日本人の古典『歎異抄』の心と親鸞思想のエッセンスを平易に説き明かす講話シリーズ、待望の刊行！

●—3830-8(2006.1)

藤田徹文

## いのちの出遇い

歎異抄講話Ⅱ

四六判158頁 上製 本体 1600円+税

往生とは、新しい[いのち]として誕生することである！ 仏教の基本思想である往生・信心の意味を、『歎異抄』を通して深く広くわかりやすく説く。名講話シリーズ第2弾。

●—3831-5(2006.3)

藤田徹文

## いのちのよび声

歎異抄講話Ⅲ

四六判182頁 上製 本体 1600円+税

念仏とは、広い世界に帰れとのよび声である！ 浄土真宗の基本思想である念仏の意味と利益の内容を、『歎異抄』を通してわかりやすく説き明かす。名講話シリーズ最終巻。

●—3832-2(2006.5)

三明智彰

## 改訂新版 歎異抄講義 上

四六判300頁 並製 本体 2200円+税

『歎異抄』はこんなに身近なものだった。現代に即した豊富な事例を交えながら、その奥深い教えを詳しく読み説く。上巻は、第十条までの師訓篇。重版続きの人気書がより読みやすくなって登場。

●—8753-5(2016.7)

三明智彰

## 改訂新版 歎異抄講義 下

四六判430頁 並製 本体 2700円+税

『歎異抄』は、ともすれば個々人の恣意的理解に陥る危うさを伴う。時代・世代を超えて愛される『歎異抄』に今一度向き合い、一々の言葉にこだわりその意図を探る。下巻は、第十一条以降の歎異篇。

●—8754-2(2016.7)

小林光磨

## 歎異抄の真実

曾我量深に聴く親鸞の教え

A5判266頁 並製 本体2800円＋税

監修＝矢田了章・林 智康

推薦＝普賢晃壽・草野顕之

## 歎異抄講義集成 全5巻

A5判各巻平均400頁 上製函入

近刊 分売不可

『歎異抄』をある視点から読み解くと、親鸞が深い信心を獲得していった流れがよく見えてくる。その新たな読み方を提唱し、親鸞の信心の深みを明らかにする。前序から第十章を解説。 ●—8703-0(2011.3)

近代以降、関心が薄れがちであった江戸宗学に光をあて、その精緻な研究成果の輪郭を公開。初紹介資料多数を含む、歎異抄研究の画期となる翻刻集成。

- ① 歎異抄私記(円智)／首書歎異抄(不詳)／歎異抄可笑記(寿国)／歎異抄私記鈔略(寿国)／歎異抄義解(不詳)／歎異抄(元禄四年本)慧琳註
- ② 歎異抄講義(深励)／歎異抄宣揚(慧見)
- ③ 歎異抄聞記(了祥)／歎異抄法話(了祥)
- ④ 歎異抄耳流(了祥)／歎異抄明証(了祥)
- ⑤ 歎異抄聞記(了祥) ●—5090-4

香月院深励

## 浄土論註講義

A5判732頁 上製函入 品切

香月院深励

## 浄土三部経講義 全3巻

A5判 上製函入

1巻 872頁 本体24000円＋税

2巻 904頁 本体25000円＋税

3巻 320頁 本体13000円＋税

親鸞思想の基礎である『浄土論註』を精緻に解説。神話的に説かれた極楽浄土と阿弥陀如来の本願を、大乘仏教思想として新たに意義づけた『浄土論註』を、正しく理解するための必読の書。 ●—6525-0(2012.9)

大乘仏教の諸經典に精通した該博な知識をもとに、親鸞教学を集大成した香月院深励による、浄土思想の根本聖典である「浄土三部経」の講義録。一語一語を丁寧に解説することを通して、浄土教の根本思想を明確にする。浄土教思想を理解するための必読の書。

- ① 無量寿経講義
- ② 観無量寿経講義
- ③ 阿弥陀経講義

●—4205～4207(2011.12)

藤田宏達

## 新訂 梵文和訳 無量寿経・阿弥陀経

A5判296頁 上製函入 本体6500円＋税

蜂屋賢喜代

## 新装版 四十八願講話 上・下

四六判上280頁 下258頁 並製 各本体2000円＋税

本多弘之

## 法蔵菩薩の誓願

大無量寿経講義第1巻

A5判520頁 上製 本体9000円＋税

浄土三部経の中で、サンスクリット原典のある二経の和訳の決定版！ 1975年刊行の名著を、著者の新校訂本に基づき全面的に修訂。文献解題と訳注・索引を付した、浄土經典の初学者・研究者必読の書。 ●—7077-3(2015.5)

浄土真宗の根本經典である『大無量寿経』に説かれた四十八願を、一願から願に易しく説き明かした講話集。真宗の深い教義を伝える名著が、30年ぶりに新装版として復刊。

●—6554, 6555(2018.7)

苦悩する人間を、すべての生命を救わねば仏にならない——大乘仏典有数の經典であり、親鸞が真実教とした真宗の根本經典『大無量寿経』の本格的講義録。第1巻では第二十願までを解説。 ●—3391-4(2008.10)

本多弘之

## 浄土と阿弥陀仏

大無量寿経講義第2巻

A5判567頁 上製 本体 10000円+税

還相回向や女人成仏など、親鸞思想の根本課題を真正面から論じ、すべてのいのちを救済する阿弥陀仏の本願の現代的意義を解明し、死後に実体化された従来の浄土理解を問い直す。

●—3392-1(2009.8)

本多弘之

## 人間成就の仏道

大無量寿経講義第3巻

A5判504頁 上製 本体 9000円+税

『大無量寿経』下巻を丹念に読み解き、三毒五悪段に示された苦悩のいのちを生きる人間が、本願念仏の他力の信心によって救われる道、人間成就の仏道を明示した渾身の講義録。

●—3393-8(2010.5)

戸次公正訳

## 意識 無量寿経

A5判230頁 並製 本体 2200円+税

親鸞が「究極の真実の教え」とした『無量寿経』全文を、原文・訓読文・現代語訳・訳註でわかりやすく伝える。『教行信証』で引用されている箇所を示す注記や、本願文・本願成就文の説明付き。

●—8752-8(2017.6)

高松信英

## 現代語訳 大無量寿経

躍動するいのちを生きよ

四六判152頁 並製 本体 1600円+税

親鸞が念仏思想を説き明かした「真実の教」と仰いだ、浄土三部経の中心である『大無量寿経』を初心者のために現代語訳。浄土真宗のお経には何が書かれているかがわかるハンディな一冊。

●—4037-0(1999.8)

高松信英

## 現代語訳 観無量寿経・阿弥陀経

浄土への誘い〈新装版〉

四六判168頁 並製 本体 1600円+税

王舎城の悲劇を縁として浄土の救いが語られる観無量寿経と、日本人に最も親しまれている経典である阿弥陀経をわかりやすく現代語訳。初めてお経を読む人のための格好の一冊。

●—4038-7(2000.4)

金子大榮

## 四十八願講義

四六判273頁 並製 本体 1845円+税

人間の救いの根拠である、阿弥陀仏の四十八願。それぞれの願意をくわしく解説することを通して理想社会の姿を浮きぼりにするとともに、人間の生きる方向を明らかにする名講義集。

●—8547-0(1986.1)

波佐谷順諦

## 『往生論註』の研究

A5判224頁 並製 品切

死後に浄土に往生する道として願われていた浄土教を、龍樹・天親の大乗仏教の法脈を受け継ぎ、不断煩惱得涅槃の仏道として意義づけた曇鸞思想の全体像を明らかにする労作。

●—7700-0(2012.10)

廣瀬 杲

## 観経四帖疏講義 全3巻

玄義分・序分義ⅠⅡ

A5判各500頁 上製兩入 本体 28000円+税 分売不可

『観経疏に学ぶ』に大幅な加筆をし「観経四帖疏講義」の決定版として新しく刊行する。善導浄土教の骨格を示す玄義分と、独自の『観無量寿経』理解が展開される序分義とを併せて収める。

●—7805-2(1995.6)

廣瀬 杲

## 観経四帖疏講義 全3巻

定善義ⅠⅡⅢ

A5判各500頁 上製兩入 本体 28182円+税 分売不可

『観無量寿経』の中心である定善十三観は、ともすると自力の修業としてないがしろにされる傾向があった。では善導は定善をどのように捉えていたのか、その宗教的意義は何かを詳細に解説。

●—7806-9(1996.5)

廣瀬 泉

## 観経四帖疏講義 全3巻

散善義 I II III

A5判各500頁 上製函入 本体 28000円+税 分売不可

他力信心の内景を著す三心釈を中心として、善導教学の真髓が展開される散善義の解説。罪業深重の凡夫が、そのままの姿で救われるという絶対平等の救済の意味を新たな視点から解説する。 ●—7807-6(1995.7)

正親含英

## 新装版 観経のこころ

歎異抄の背景にある

四六判192頁 並製 本体 1500円+税

浄土真宗に限らず広く読まれる『歎異抄』。関連書籍は多々あるも、本書はその背景に流れる『観無量寿経』のこころを説いた類書の無い一冊。名講話が新装版にて復刊！ ●—6561-8(2018.12)

本多弘之

## 一念多念文意講讀

A5判504頁 上製 本体 9500円+税

他力浄土教において最大の論争点である一念と多念の問題を、親鸞聖人はどのように考えられたのか。『一念多念文意』を詳細に分析することによって、その真意と親鸞思想の全体像を明らかにする。 ●—8709-2(2012.1)

宮城 顕

## “このことひとつ”という歩み

唯信鈔に聞く

A5判248頁 上製 本体 2800円+税

人間は何を求め、迷うのか。その根源を明らかにすることで、目指すべき真実の世界、辿るべき道程が見えてくる。『唯信鈔』を手がかりに、聖道門から浄土門、自力から他力の道筋を明らかにする。 ●—7917-2(2019.2)

細川 巖

## 新装版 唯信鈔文意を読む

信は人に就く

四六判306頁 並製 本体 2300円+税

親鸞が著した信心の懇切な指南書である『唯信鈔文意』を丁寧に読み解く。著者晩年の名講話が新装版として復刊。 ●—6568-7(2019.9)

田代俊孝

## 唯信鈔文意講義

A5判207頁 上製 本体 4600円+税

浄土往生の因として信心が重要であることを説いた『唯信鈔文意』を分かりやすく解説。聖覚の『唯信鈔』と親鸞の『唯信鈔文意』の現代語訳を巻末に収載。 ●—4150-6(2012.4)

梯 實圓

## 本願のこころ

『尊号真像銘文』を読む

四六判170頁 並製 本体 1600円+税

王本願といわれる第十八願を詳細に考察することを通して、阿弥陀仏の本願を信じて救われることの意味と念仏を称えることの本当の意味を、現代人が理解できるようにやさしく解説する。 ●—7692-8(2006.1)

澤田秀丸

## 浄土和讃のおしえ 上

冠頭讃、讃阿弥陀仏偈和讃

A5判112頁 並製 本体 1200円+税

お経と一緒に唱える和讃をやさしく説明する、和讃入門書。各和讃を、意識と解説法話で味わいながら読み解いていく。上巻は、計50首を収載。上下巻で『浄土和讃』全118首を網羅。 ●—8742-9(2016.4)

澤田秀丸

## 浄土和讃のおしえ 下

大経意、観経意、弥陀経意、諸経意、現世利益和讃、大勢至和讃

A5判150頁 並製 本体 1300円+税

親鸞晩年の傑作「和讃」を味わい読みつくす！一首の説明が見開き2頁で、文字が大きくルビも多い、読みやすい入門書。下巻は「大経意」以降の68首を収載。 ●—8743-6(2017.9)

川瀬和敬

## 皇太子聖徳奉讃講話

四六判200頁 並製 本体 1553円+税

親鸞聖人は、聖徳太子を和国の教主と敬われ、多くの和讃を作って讃仰された。親鸞撰述と認められている115首の皇太子聖徳奉讃と、正像末和讃に収められる11首の和讃をまとめて解説。 ●—8523-4(1994.3)

川瀬和敬

## 浄土高僧和讃講話

四六判174頁 並製 品切

七祖教義の肝要が説かれる高僧和讃は、思想背景の説明なしには理解しがたい。懇切な解説で文意を明確にするとともに、七祖に対する親鸞聖人の厚き尊崇の念までも伝える画期的講話。 ●—8550-0(1986.7)

藤 秀環

## 現世利益和讃講話

四六判164頁 並製 品切

現世利益を求める祈禱が安易かつ浅薄に主張されがちな現代の風潮をうけ、和讃に即して親鸞聖人の現世利益観を解明しつつ、宗教のあるべき姿としての真宗の道を説く問題提起の書。 ●—8538-8(1984.7)

金子大榮

## 正像末和讃聞思録

A5判176頁 並製 本体 2000円+税

昭和20年に出版された、金子大榮の「正像末和讃」講義を収録した一冊。現在では手にすることが難しい貴重な本書が71年ぶりに待望の復刊。 ●—6549-6(2016.11)

西山邦彦

## 親鸞 I

『教行信証』総序・教の巻・行の巻論讃

A5判518頁 上製函入 本体 14000円+税

『教行信証』総序・教・行の巻を分析。とくに諸仏称名について真宗七祖の考えを鮮明にし、さらに仏教の二大潮流である中観学派と唯識学派の学説をふまえ、21世紀に相応する教学を展開する。 ●—4117-9(2007.3)

西山邦彦

## 親鸞 II

『教行信証』信の巻(本・末)論讃

A5判519頁 上製函入 本体 14000円+税

「信の巻」について本・末すべてを論じた書はかつてなかった。ひとえに曾我量深師の教学を仰ぎつつ、五逆、誹謗正法論に至る親鸞の叙述を一字一句も逃さずに解説した現代相応の金字塔。 ●—4118-6(2007.3)

西山邦彦

## 親鸞 III

悲願の大地『教行信証』証の巻論讃

A5判508頁 上製函入 本体 14000円+税

『教行信証』がめざすのは無量光明土の顕現である。『歎異抄』にはない、無量光明土の丁寧な解説はその「証の巻」にある。その顕現こそ必須であることを歴史に照らしあわせて主張する。 ●—4119-3(2007.3)

# 親鸞

編集 = 赤松俊秀・藤島達朗・宮崎圓遊・  
平松令三・名畑 崇

親鸞聖人七百五十回御遠忌記念出版

増補 親鸞聖人真蹟集成 全10巻

A5判上製兩入 平均400頁

全巻本体 250000円 + 税 分売不可

残部僅少

増補による親鸞聖人真蹟集成の決定版。

各界で高い評価を受けた初刊本全9巻を、装いを新たに刊行。各巻に丁寧な解説付。

内容 = ①・②教行信証(坂東本) ③三帖和讃／浄土三経往生文類 ④尊号真像銘文／一念多念文意／書簡 ⑤・⑥西方指南抄 ⑦観無量寿経註／阿弥陀経註／浄土論註 ⑧唯信抄／唯信抄文意 ⑨本尊影像讃銘／見聞集／大般涅槃経要文／皇太子聖徳奉讃／ほか ⑩唯信抄／唯信抄文意／安城御影讃銘／ほか ●—4980-9(2005.7～07.7)

親鸞聖人全集刊行会編

定本 親鸞聖人全集 (ワイド版) 全9巻

別冊研究ノート付

A5判総5000頁 上製兩入

全巻本体 96000円 + 税

分売不可

「増補 親鸞聖人真蹟集成」全10巻の完結を記念して、ワイド版にて完全復刻。親鸞聖人の真筆本あるいは書写本を底本に校訂。異本や一般流布本をも対校。各巻丁寧な解説、利用度の高い索引付。

①教行信証 ②和讃・漢文篇 ③和文・書簡篇 ④言行篇 ⑤輯録篇 ⑥写伝篇 ⑦註釈篇 ⑧加点篇上 ⑨加点篇下

●—5013-3(2008.4)

梯 實圓

親鸞教学の特色と展開

A5判439頁 上製兩入 本体 7000円 + 税

寺川幽芳

親鸞の思想

宗教心理学の視点から

A5判387頁 上製 本体 5600円 + 税

本願寺派勧学である著者晩年の論文および講演録を集成。親鸞の救済思想の核心であり、浄土真宗教学の基盤となる自然法爾思想を取り上げた論文ほか、浄土真宗思想の本質を語る。

●—8735-1(2016.3)

宗教心理学と真宗学の立場から、妙好人の回心体験と真宗の人間像、親鸞の夢と宗教意識の成熟のプロセス、仏教とカウンセリング、親鸞の家族観を、資料を踏まえて精緻に解明した論考。

●—3286-3(2005.7)

岡 亮二

親鸞の念仏

A5判200頁 上製兩入 本体 5700円 + 税

念仏を称えることが軽視されるようになった現代、念仏往生を説いた親鸞思想の本義を明らかにするために、称名念仏の意義を親鸞の信仰の歩みを確かめることを通して明確にする。

●—7694-2(2005.11)

本多弘之

親鸞思想の原点

目覚めの原理としての回向

A5判180頁 上製 本体 2800円 + 税

愚かな人間にこそ本当の救いが与えられる——自己の弱さや罪深さを徹底的に自覚することで生み出された親鸞の救済思想の根本意義を、親鸞教学の第一人者が解き明かす。

●—7669-0(2008.10)



福島和人

親鸞思想 戦時下の諸相

A5判240頁 上製 本体 4078円+税

第二次世界大戦下の日本で、親鸞思想がどのように受容されていたのかを、妹尾義郎、晁鳥 敏、曾我量深、鈴木大拙の当時の思想から分析する。宗教者たちの戦争責任を問う画期的研究。 ●—7835-9(1995.11)

福島和人

## 新装版 近代日本の親鸞

その思想史

四六判296頁 並製 本体 2200円+税

『歎異抄』再生を嚆矢とする近代“親鸞ブーム”。当時の親鸞伝、史学、文学などの多彩な研究に着目し、各々が抱いていた親鸞像をもとに、近代日本人の精神をあぶり出す。 ●—6559-5(2018.10)

廣瀬 泉

## 新装版 親鸞の宿業観

歎異抄十三条を讀む

四六判212頁 並製 本体 1800円+税

親鸞の説いた宿業は果たして運命論なのか。『歎異抄』十三条を読み解きながら、ポスト真実時代を生き抜くための、親鸞の宿業観を考察。新装版で復刊。 ●—6556-4(2018.8)

デニス・ヒロタ

親鸞 宗教言語の革命者

四六判270頁 上製 本体 3000円+税

20年をかけて親鸞全集の英訳を完成した著者が、言語と思想の関係を軸に親鸞世界を再解釈した画期的論考。「わが国における親鸞研究の盲点を衝いており斯界に新風を起すだろう。」(山折哲雄氏)。 ●—8135-9(1998.8)

安富信哉

## 親鸞・信の構造

四六判207頁 上製 本体 2000円+税

想像力の飛翔！ 浄土の信とは何か、浄土の信を生きるとは、どういうことか。現代人の信のありかを問う著者が、親鸞の信の世界に鋭く迫り、その構造を斬新な視角から解明する。 ●—8952-2(2004.2)

安富信哉

## 親鸞・信の教相

四六判191頁 上製 本体 2800円+税

他力信心はどのようにして獲得されるのか？ 如来の願心が、衆生の真実信心となる具体的過程を通り、さらに現生正定聚の世界を開くまでのほたらきを説く。構造を解く前者に続き、信の動態を解明。 ●—8713-9(2012.6)

釈 徹宗

## 親鸞の思想構造

比較宗教の立場から

A5判249頁 上製 品切

親鸞の〈信〉構造の特質を中心に、日本浄土教の法然、一遍、さらにキルケゴールの思想との比較研究を通して、親鸞の思想構造を解明した力作論考。補論では日本文化論と仏教の関係を扱う。 ●—8127-4(2002.7)

杉岡孝紀

## 親鸞の解釈と方法

龍谷叢書23

A5判317頁 上製 本体 4400円+税

真宗学は真宗を古典として学ぶものではない。親鸞の思想を現代的コンテクストのなかで理解しようとする営みである。その要である「解釈」を端緒とし、学問の「方法」を真摯に問う。 ●—3839-1(2011.8)

北村文雄

## 親鸞の二諦説とその展開

A5判220頁 上製 品切

親鸞の思想形成に多大な影響を及ぼしたといわれる龍樹教学。本書では、龍樹の縁起思想を承けて発展した「二諦説」「一異の論」を中心に取りあげ、親鸞教学に新視点を提供する。 ●—7366-8(2011.10)

中村 薫

## 親鸞の華嚴

四六判242頁 上製 本体 2800円＋税

親鸞は、『華嚴経』をいかに読破していったのか。『教行信証』引用の『華嚴経』文を詳細に考察して、善知識、往生成仏の問題に触れ、華嚴の浄土教義と浄土真宗は大乗仏教であることを明かす。 ●—8136-6(1998.7)

梯 實圓

## 親鸞聖人の生涯

A5判206頁 並製 本体 1800円＋税

本願寺派勸学である著者による親鸞伝。最新の研究成果を取り入れながら、わかりやすい言葉で親鸞の生涯と思想を明らかにする、初学者に最適の書。 ●—8744-3(2016.5)

細川 巖

## 新装版 晩年の親鸞

四六判212頁 並製 本体 1500円＋税

親鸞の晩年は念仏と感謝と宿業の諦観の宗教生活であった。和讃をはじめ親鸞晩年の著作を読み解き、善鸞義絶という厳しい現実を負って歩んだ宗教的生の具体相を描き出す。 ●—6567-0(2019.10)

平 雅行

## 親鸞とその時代

四六判220頁 上製 本体 1800円＋税

すべての人間を悪人と断じた親鸞。殺生罪業観の浸透していた中世において、現世の宗教的平等を説き、旧仏教の呪縛から民衆意識を解放しようとした親鸞の思想的意義を、鮮やかに解き明かす。 ●—7484-9(2001.5)

今井雅晴

## 親鸞の家族と門弟

四六判210頁 上製 本体 1800円＋税

『歎異抄』の著者・唯円、妻・恵信尼、長男・善鸞、関東の弟子たち、三代日覚如——豊富な史料を平易に読み解き、親鸞の生涯とその家族及び弟子たちのリアルな実像を描く。 ●—7482-5(2002.7)

今井雅晴

## 親鸞の伝承と史実

関東に伝わる聖人像

四六判210頁 上製 本体 2000円＋税

伝承の中には、正しい親鸞理解からは荒唐無稽としか思えないものもある。伝承の内容と特色、それを生み伝えた環境と歴史的背景の両方から、伝承に込められた当時の人々の願いと救いを明かす。 ●—6063-7(2014.2)

早島有毅編

## 親鸞門流の世界

絵画と文献からの再検討

A5判343頁 上製 本体 7500円＋税

親鸞とその門流、および周辺の諸課題について、絵画・文献史料を問い直し、実像に迫る。精鋭11名の執筆者による書き下ろし。執筆＝平 雅行、今堀太逸、青木 馨、吉田一彦ほか。 ●—7561-7(2008.5)

沙加戸 弘

## 親鸞聖人 御絵伝を読み解く

絵解台本付

B5判156頁 並製 品切

浄土真宗寺院で報恩講のときに展示される「親鸞聖人絵伝」の成り立ちと「絵解」とは何かを解説。あわせてそのまま使える絵解台本を収録。 ●—8710-8(2012.2)

福田正朗

## 親鸞聖人 御絵伝

A4判16頁 中綴 本体 500円＋税

真宗寺院で報恩講の際に掲げられる親鸞聖人の生涯を描いた「御絵伝」。そこに何が描かれているのかをA4判オールカラーでわかりやすく解説した冊子。お配りものに最適。 ●—8714-6(2012.5)

菊藤明道

## 親鸞聖人伝説集

A5判191頁 並製 本体 2800円+税

親鸞聖人600回大遠忌に刊行された正聚房僧純編『親鸞聖人霊瑞編』。その現代語訳に詳細な解説を付す。「川越の名号」「佛光寺放光仏」「熊野霊告」「蕎麦喰いの御木像」など。

●—8706-1(2011.6)

細川行信・村上宗博・足立幸子

## 現代の聖典 親鸞書簡集 全四十三通

A5判212頁 並製 本体 2200円+税

親鸞聖人が東国の門弟に宛てた、他力信心の要と真宗念仏者も生き方をわかりやすく認めたとお手紙43通の原文、読みやすい現代語訳と詳細な脚注・内容理解の手引として大意を付けたテキスト。 ●—4046-2(2002.6)

村上速水・内藤知康

## 親鸞聖人のことば

四六判226頁 並製 本体 1456円+税

親鸞聖人の多くの著述の中から、特に重要な言葉50を選んで教義の真髄を解説。真宗門徒として、これだけはぜひ知っておきたいお聖教の入門書。人生の指針、信仰の導きのために格好の座右の書。 ●—2312-0(1989.7)

廣瀬 杲

## 親鸞のおしえ 真宗入門講座

B6判98頁 並製 本体 600円+税

初めて親鸞聖人の教えに触れる人のために、本願・念仏という教えの中核をわかりやすく解説すると共に、往生浄土を目指す生き方とはいかなるものかを、現代の視点に立って説く。 ●—8913-3(1963.2)

可藤豊文

## 親鸞聖人五ヶ条要文

四六判283頁 上製 本体 2400円+税

親鸞に仮託された秘書『親鸞聖人五ヶ条要文』をテキストとして、禪(真言密教を含む)と浄土について論じながら、浄土教の宗教的基盤を再検証し、その宗教的要請を解明する。 ●—7271-5(2003.6)

麻田慶雲

## 写真で読む 親鸞の生涯

B5判107頁 並製 本体 3200円+税

誕生、比叡山時代、吉水時代、越後、関東、晩年——、親鸞聖人の史跡を長年にわたり丹念に取材し、豊富な写真と平明な文章でその生涯と思想の特徴を描き出した大型フォトアルバム。 ●—8682-8(2002.7)

小野蓮明

## 親鸞の信仰と思想

真宗・われらの大地

A5判322頁 上製 本体 3400円+税

阿弥陀如来の本願を信じることによって、我々の心がどのように変わるのか。また、我々の人生がどのように変わるのか。人間にとっての完全なる立脚地を、大乘菩薩道から説く。 ●—3287-0(2007.2)

三國連太郎

## 三國連太郎 親鸞

A5判336頁 並製 本体 1900円+税

「いし・かわら・つぶてのごとくなるわれらなり」と明確に言い切った親鸞は差別された人々と共にどのように生きたのか。歴史の中で塗り固められた虚飾を剥ぎ取り、親鸞の実像を大胆に描ききる。 ●—8033-8(1987.12)

鎌田宗雲

## 親鸞の生涯と教え

日本図書館協会選定図書

四六判202頁 上製 本体 2000円+税

浄土真宗の開祖が生きた時代とその生涯とは——誕生から結婚、念仏弾圧から往生まで。史料を簡潔に紹介し、親鸞の激動の90年の一生とその教えの核心を鮮やかに描き出す。 ●—2157-7(2007.12)

佐々木 正

親鸞再考 なぜ悪人こそ救われるのか

日本図書館協会選定図書

四六判175頁 上製 本体 1800円+税

新たな「親鸞論」と画期的な「法然論」を発信！親鸞が法然から受け継いだ、悪人成仏の真実とは。法然との師弟関係を伝える『歎異抄』第二章を読み解き、「悪人・凡夫」理解に変革を迫る。  
●—8943-0(2010.2)

加藤智見

世界の宗教から見た親鸞の信仰

親鸞の独自性とは何か 日本図書館協会選定図書

四六判200頁 上製 本体 2300円+税

親鸞の信仰を世界の諸宗教のなかに透写させると、どのような像が浮かび上がってくるのか……。比較宗教学の見地から親鸞の宗教を読み解く。  
●—8733-7(2015.9)

小谷信千代

誤解された親鸞の往生論

四六判109頁 並製 本体 1000円+税

親鸞が説いた臨終往生はなぜ現世往生へと誤解されたのか。現世往生はなぜ誤りなのか。これらの疑問について、話題を呼んだ『真宗の往生論』の著者が、聖教の読解を通じて平易に解説する。  
●—9030-6(2016.4)

# 蓮如

監修 = 梯 實圓・名畑 崇・峰岸純夫  
編集 = 上場顕雄・神田千里・金龍 静・草野顕之  
推薦 = 五木寛之・早鳥鏡正・細川行信

## 蓮如大系 全5巻

A5判平均450頁 上製函入  
全巻本体 50000円+税 分売不可

蓮如研究の最新成果を歴史・教学の両面から集大成した決定版。蓮如の全体像や歴史的背景を理解するために、主題ごとに重要な論文を精選し収録する。研究者必備の書。

- 1 蓮如の生涯
- 2 蓮如の教学
- 3 蓮如と本願寺教団上
- 4 蓮如と本願寺教団下
- 5 蓮如と一向一揆

●—4651-8(1996.11)

## 現代の聖典 蓮如上人御一代記聞書

A5判446頁 並製 本体 3200円+税

316条の全文を、わかりやすく現代語訳するとともに、各条に要義をつけてより確かな理解を期す。さらに人名地名や重要な語には詳細な脚注をつけたテキストの決定版。

●—4036-3(1996.12)

## 現代の聖典 蓮如 五帖御文

A5判338頁 並製 本体 3000円+税

五帖御文(御文章)全80通の原文を読みやすい現代仮名遣いに改め、さらにわかりやすい現代語訳と詳細な脚注をつけた最新のテキスト。各御文には、内容理解の手引として大意をつけた。

●—4028-9(1993.5)

## 改訂版 蓮如上人帖外御文ひもとき

A5判402頁 並製 本体 4200円+税

帖外御文は、刊行されたものが少なく、一般には見ることがむずかしい。その帖外御文119通にそれぞれ現代語訳と詳細な解説をつける。蓮如思想研究に必備のテキスト。

●—6547-2(2016.12)

## 現代語訳 蓮如上人御一代記聞書

如来の眼・私の眼

四六判190頁 並製 品切

仏法を主人とし、世間を客人とせよ——真宗門徒のあるべき信仰生活と、蓮如上人の日頃の活動が生きてきたと綴られた御一代記全316条を現代語訳。どこから読んでも真宗の教えがわかる一冊。

●—4027-1(1990.5)

## 諸版対校 五帖御文定本

A5判176頁 上製函入 本体 5340円+税

実如証判と証如開版本との差異対照をはじめ諸版を対校、昭和8年5月に刊行された『五帖御文定本』を改訂再版。御文選定当初の姿、証如上人以後の改版を知る上で極めて有意義な一書である。

●—4029-5(1995.6)

## 蓮如上人遺文

A5判800頁 上製函入 本体 15000円+税

蓮如上人の著作の中より『正信偽註釈』『正信偽大意』『諸文集』『和歌集』を収録し、さらに解説、御文総目次、索引(和歌・人名地名・御文成語索引)を収める。蓮如研究に必備の基礎資料。

●—7871-7(1936.12)

満井秀城

## 蓮如教学の思想史

A5判244頁 上製 本体 5340円+税

蓮如をとりまくさまざまな思想的背景(文化・時代風潮・心性)に着目し、蓮如教学の特性を一層鮮やかに解明する。これまでの蓮如研究に一石を投じる好著。巻末に未刊史料2篇を翻刻する。 ●—7421-4(1996.6)

稲城選恵

## 蓮如教学の研究1 行信論

A5判250頁 上製函入 本体 8252円+税

親鸞聖人の他力信心の教えを、真に大衆のものとし、一切衆生の救いを現実のものとした蓮如上人の教学を、行信論を中心に多方面から再検討することを通して、その今日的意義を明確にする。 ●—7870-0(1993.4)

稲城選恵

## 蓮如教学の研究2 宿善論

A5判294頁 上製函入 本体 8252円+税

蓮如上人の教化の特色についての総合的研究。信心を得ることは宿善の開発によるといわれる。その宿善とは何かを明らかにするとともに、蓮如上人の教化の個性、平等性を明らかにする。 ●—7897-7(1994.12)

稲城選恵

## 蓮如教学の研究3 異義論

A5判284頁 上製函入 本体 8252円+税

蓮如上人の時代に広まっていた念仏の異議を詳細に検討し、それらに対して蓮如上人がどのように教化されたかを明らかにしつつ、蓮如思想の特色を明確にする意欲的論考。 ●—7898-4(1996.5)

澤田秀丸

## 御文に学ぶ 白骨となれる身

四六判126頁 並製 本体 800円+税

葬儀のとき必ず拝読される「白骨の御文」を解説。人間にとって死とは何か、後生の一大事とはどういうことか。蓮如上人のお心をわかりやすく説きながら、真実の生き方を明らかにする。 ●—4035-6(1997.2)

澤田秀丸

## 御文講座 聖人一流の御文

四六判140頁 並製 本体 971円+税

蓮如上人の御文を通して、信心とは何か、念仏とは何か、往生とは何かをわかりやすく解説する。他力念仏の教えによって生きることの意味を、実生活の中で明らかにする名法話。 ●—4030-1(1995.11)

和田真雄

## 御文講座 末代無智の御文

四六判108頁 並製 本体 971円+税

多くの人々にもっとも親しまれている「末代無智の御文」のころを、身近な問題を通して考える。往生や念仏の教えが、現在の生活を安らかなものとする、現実的な教えであることを明かす。 ●—4031-8(1996.5)

渡辺晃純

## 御文講座 御正忌の御文

四六判104頁 並製 本体 971円+税

報恩講をお勧めする意義は、一人でも多くの人が信心を得ることであるとする蓮如上人のお心を、現代の視点から具体的に説き明かし、報恩感謝の念仏の日暮らしの安らかさを語りかける名法話。 ●—4032-5(1996.11)

佐賀枝弘子

## 御文講座 女人成仏の御文

四六判110頁 並製 本体 971円+税

諸仏の救いからも見放され、五障三従と差別され続けた女性に対して、蓮如上人は念仏一つで必ず救われると説かれた。そのお心を現代の視点から改めて考え、その意義を明らかにする。 ●—4033-2(1997.7)

西山邦彦

## 蓮如上人五帖お文ころえ

A5判398頁 並製 本体 2667円+税

蓮如上人が作られた『お文』は大衆にもわかるような日本語にまでなった仏法である。『お文』を現代文に意識し、さらに『蓮如上人御一代記聞書』の意識をも織りまぜながら平易に解説する。 ●—9522-6(1993.3)

稲城選恵

## 蓮如上人のこぼ

四六判246頁 並製 本体 1456円+税

百のものを十にし、十のものを一つにして語られた蓮如上人の言葉の中から、重要な語録50を厳選して、現代的にわかりやすく解説。蓮如上人の教えの真髓が集約された入門書の決定版。 ●—2311-3(1987.6)

田代俊孝

## 真宗入門 御文に学ぶ〈増補新版〉

四六判268頁 並製 本体 2000円+税

『御文』80通のなかから、もっとも重要な12通を選んで解説。浄土真宗の教えの要と、蓮如上人の教えの核心をわかりやすく説き、念仏に生きる具体性を明らかにする。「蓮如上人と現代」を増補。 ●—4042-4(2002.6)

法藏館編集部編

## 蓮如上人 『ひとりふたり』増刊号

A5変78頁 並製 品切

蓮如上人の生涯と信仰のすべてがわかる格好の一冊。寺院の法要や門徒の方々の法事の施本・プレゼントに最適。執筆者は、松方弘樹、松永伍一、梯 賢圓、中西智海、田代俊孝、草野顕之ほか。 ●—0151-7(1998.3)

真宗大谷派京都教区編

## 蓮如上人ご旧蹟ガイド

四六判48頁 並製 本体 333円+税

蓮如上人の生涯を、ゆかりの地を写真で追いながら訪ねる分かりやすいビジュアルでコンパクトなガイドブック。京都・近江・若狭・丹波・摂津・京都山科の寺院・遺跡65カ所を取り上げる。 ●—2221-5(1997.9)

奥林 享

## 大阪と蓮如上人の足跡

四六判77頁 並製 本体 476円+税

現在の大阪は、石山本願寺の寺内町をもとに発展したものであり、その名づけ親は蓮如上人である。そのように関わりの深い大阪における蓮如上人の足跡を、わかりやすくまとめた便利な一冊。 ●—8650-7(1998.9)

平井清隆

## 小説 念佛王国

四六判252頁 並製 本体 2136円+税

門徒衆が戦いに巻きこまれていくことに心を痛める蓮如。吉崎御坊と念仏教団を戦乱の中で護り抜こうとする安芸蓮崇。蓮如と蓮崇を中心に、一向一揆前夜の吉崎を克明に描く感動の歴史小説。 ●—8585-2(1991.6)

# 妙好人

鈴木大拙

## 妙好人

四六判294頁 上製 本体 2500円+税

従来ただ有難いということだけで偶像視されてきた妙好人が、鈴木大拙によって、才市の歌を通して初めて他力実践者として明らかにされている。附録として妙好人数人の行蹟を取める。  
●—8506-7(1976.3)

楠 恭編 (名著復刊コレクション)

## 定本 妙好人才市の歌

四六判952頁 上製函入 品切

既刊2巻を加え、新たに1200首余を第3巻として追加して、全3巻を一冊に合本した。真宗安心の究極を端的に表現した浅原才市の歌を、未発表のものを含めことごとく網羅した決定版。  
●—8563-0(1988.4)

楠 恭・金光寿郎

## 妙好人の世界

四六判240頁 上製 品切

物種吉兵衛、因幡の源左、浅原才市、三戸独笑、榎本栄一、5人の信仰世界を紹介し、救われた人びとのおだやかな心をわかりやすく解説。NHKラジオで放送され好評を博した対談集。  
●—8603-3(1991.11)

柏原祐泉

## 近世庶民仏教の研究

A5判310頁 上製 本体 11000円+税

江戸時代から近代にいたる親鸞の思想を生活に具体的に表現した妙好人を中心に、無名の信人の系譜をたどる底辺仏教史ともいうべきユニークな力作。第2篇 国学と仏教 第3篇 庶民の仏教受容。  
●—6526-7(2013.4)

菊藤明道

## 増補版 妙好人伝の研究

A5判494頁 上製函入 本体 9000円+税

念仏に生きた在俗の篤信者・妙好人の姿を、膨大な史料の博搜と入念な実地調査により描き出した名著に、最新の研究成果を増補した決定版。  
●—2323-6(2011.4)

菊藤明道編

## 妙好人研究集成

A5判750頁 上製函入 本体 10000円+税

浄土真宗では、信仰に特に篤い門徒を「妙好人」と呼び親しんできた。本書は妙好人に関する膨大な研究論文のうち、特に画期をなした38本を精選。今後の妙好人研究に必備の一冊！  
●—2355-7(2016.10)

菊藤明道

## 鈴木大拙の妙好人研究

A5判336頁 上製 本体 3000円+税

浄土真宗の篤信者、妙好人を初めて海外に紹介した鈴木大拙。直弟子の柳 宗悦、楠 恭など、周辺の人物交流も網羅した妙好人研究の軌跡。  
●—2354-0(2017.7)

菊藤明道

## 妙好人の詩

四六判166頁 上製 本体 1600円+税

如来からめぐまれた信心・お念仏により苦しみや悩みをいのちの輝きにかえた、妙好人お軽、おさよ、才市、金子みすゞ、榎本栄一、東井義雄の、詩の生み出された背景をわかりやすく解説する。  
●—2315-1(2005.11)



梯 實圓

## 妙好人のことは

四六判280頁 並製 本体 1500円+税

ユニークなエピソードを織り込んで、読者を一気に妙好人の世界に引き入れる。清九郎、おその、おかる、庄松、浅原才市、香樹院徳竜、利井鮮明、原口針水などの名僧・妙好人が、いま蘇る。 ●—2313-7(1989.11)

藤 秀環

## 新撰 妙好人列伝

四六判286頁 並製 本体 3200円+税

鎌倉期から近代にいたる妙好人53人をえらんだ列伝。純粋な信仰感情をつらぬいた「人中の白蓮華」たちに深い共感をこめて、一人一人の個性あふれる人間像を活写する好著。 ●—6530-4(2013.4)

高木実衛編

## 新妙好人伝 近江・美濃篇

四六判160頁 並製 本体 1650円+税

明治から昭和を生きた妙好人に深い敬愛をこめてその人物像を描く。「今日までの800年に及ぶ教団の歴史は、このような念仏者に支えられて、維持繁昌してきたのであろう」(解説 柏原祐泉氏)。 ●—8582-1(1990.12)

平川了大

## 大和の清九郎

A5判88頁 並製 品切

道楽の限りを尽くした大和清九郎は、妻の死を縁として真剣な開法の道を歩み、念仏に心を開いた。純粋な他力信心に生きた悪人正機の典型ともいえる妙好人の生涯をわかりやすい文章で綴る。 ●—2352-6(1986.7)

長谷川富三郎

## 妙好人 因幡の源左

語録板画集

A5判108頁 並製 本体 1000円+税

草の束を背負ってくれた牛に、阿弥陀如来がわが身の業を背負ってくださる事実を領解した源左。そのときの言、「ふいっと分らしてもらったいな」を含めた48の法話。 ●—8940-9(1985.4)

久馬慧忠

## 仏のモノサシ 良寛と妙好人の世界

四六判115頁 並製 品切

因幡の源左、浅原才市、六連島のおかる、田原のおその、讃岐の庄松、赤尾の道宗など、信心に生きた浄土真宗の代表的な妙好人と良寛の生涯を、そのエピソードを中心に紹介する。 ●—5645-6(2007.11)

伊藤智誠

## 妙好人めぐりの旅

四六判168頁 並製 本体 1800円+税

浄土真宗の信心に純粋に生きた代表的な妙好人を、読みやすい旅行記風に紹介したガイドブック。六連島のお軽さん、浅原才市さん、有福の善太郎さん、因幡の源左さん、良寛さん、など。 ●—2353-3(2012.10)

西山郷史

## 妙好人 千代尼

B6判250頁 並製 本体 1200円+税

石川県の松任(白山市)が輩出した、江戸時代を代表する女流俳人・加賀の千代女。熱心な真宗門徒であった千代の句の背後にひろがる信心の世界を、土徳の風土とともに読み解く。 ●—8768-9(2018.1)

# 清沢満之

松原祐善・寺川俊昭編 (名著復刊コレクション)

## 定本 清澤満之文集

四六判488頁 上製函入 品切

既刊の諸本に増訂を行い「精神主義」「教界時言」をはじめ、日記・書簡・語録など、満之の精神を生々と伝える諸論稿を、現代かなづかいで編集。解説・年譜を付す。満之入門の決定版。 ●—8501-2(1979.1)

清沢満之著 大谷大学真宗総合研究所編

## 臘扇記 注釈

A5判260頁 上製 本体1800円+税

大谷大学初代学監・清沢満之の晩年の日記「臘扇記」。「自己とは何ぞや」の言葉で有名な日記の全文に、初めて注釈・解説を施し、日本宗教哲学の嚆矢の思索に迫る。 ●—7668-3(2008.6)

藤本平也

## 評伝 清沢満之

日本図書館協会選定図書 全国学校図書館協議会選定図書

四六判243頁 上製 本体1600円+税

明治期に「精神主義」を掲げ仏教を再生させ、不治の病いをかかえながら数多くの青年仏教者を育て、真宗大谷派の教団改革に尽くした宗教者の苛烈な生涯と純粋な信仰を、時代背景とともに綴る。 ●—1012-0(1982.4)

久木幸男

## 検証 清沢満之批判

A5判221頁 上製 本体3689円+税

従来の清沢満之に対する批判には、多くの誤りや主観的な思いこみによる的はずれなものがあるとする著者が、膨大な資料を駆使してその誤りを正すとともに、清沢満之の実像を浮き彫りにする。 ●—7834-2(1995.6)

安富信哉

## 清沢満之と個の思想

A5判310頁 上製函入 本体8800円+税

現在の仏教界に多大な思想的影響をもたらした、没後100年を迎えようとする明治時代の仏教思想家(真宗大学初代学監)の生涯に沿いながら、個の形成と思想を明らかにした注目の新論考。 ●—7857-1(1999.5)

神戸和磨

## 清沢満之の生と死

四六判208頁 並製 本体1500円+税

清沢満之と正岡子規との交流を通じて、死と向き合った清沢の深い自己洞察と信念を探り、さらに「精神主義」の特質と現代的意義を明らかにした満之の思想を知るための格好の入門書。 ●—7858-8(2000.7)

神戸和磨

## 清沢満之 その思想の軌跡

四六判279頁 上製 本体2200円+税

真実の世界、浄土に生まれることを、近代宗教哲学の巨星、清沢満之は「処世の完全なる立脚地」と示した。親鸞の教えを通して自己の真に立つべきところを追究し続けた清沢の思想を明らかにする。 ●—7697-3(2005.3)

箕浦恵了

## 清沢満之と宗教哲学

近代日本の学問形成史小景

A5判194頁 上製 本体2400円+税

日本宗教哲学の祖にして近代仏教のバイオニア、清沢満之。その信念と思想は仏教と西洋哲学への深い造詣により築かれた。従来の解釈を超えギリシャ哲学と学問論をも射程に入れた研究成果。 ●—5687-6(2013.9)

藤田正勝・安富信哉編 (没後100年記念出版)

## 清沢満之 その人と思想

日本図書館協会選定図書

四六判294頁 上製 本体 2800円+税

仏教と西洋思想との架け橋となった近代日本哲学のバイオニアであり、仏教の近代化を果たした清沢の思想を新視点から再評価。今村仁司、長谷正當、脇本平也、寺川俊昭ほか15名の書き下ろし。 ●—7859-5(2002.5)

藤田正勝

## 清沢満之が歩んだ道 その学問と信仰

日本図書館協会選定図書

四六判208頁 並製 本体 1900円+税

清沢満之が、その短い生涯のなかで辿りついた境地とは。難解とされる清沢の思想と信仰の本質を見据え、現代の読者に改めて易しく揭示した恰好の入門書。年表・文献ガイド付き。 ●—3842-1(2015.4)

山本伸裕・碧海寿広編

## 清沢満之と近代日本

A5判288頁 並製 本体 2800円+税

近代仏教の確立者と称される清沢満之の思想を解明し、その思想が同時代と後世に与えた影響にも着目することで、今後の清沢研究に新たな視座を提供する刺激的な入門書！ ●—5550-3(2016.11)

安富信哉

## 現代思想としての清沢満之

四六判262頁 上製 本体 2800円+税

近代仏教に多大な影響をもたらした清沢満之。現代における清沢思想の意義を見直し、現代人に“同時代思想家”としてのあり方を問い直す渾身の論考など10篇を掲載。 ●—8770-2(2019.3)

清沢満之著・藤田正勝訳 (没後100年記念出版)

## 現代語訳 宗教哲学骸骨

四六判148頁 上製 品切

明治時代に西洋思想と東洋思想を対決させた宗教哲学者・清沢満之の生前に刊行された唯一の著書をわかりやすい現代語にていねいに訳し、清沢哲学の現代的意義を問う決定版。原文・解説付。 ●—7860-1(2002.5)

清沢満之著・藤田正勝訳 (没後100年記念出版)

## 現代語訳 他力門哲学骸骨

四六判230頁 上製 本体 2000円+税

有限の無限への転化・発展を仏教の核心とし、自力・他力の発生を明解にした面目躍如たる清沢の論考を、一般人にも理解できるやさしい現代語に訳す。原文と解説付き。 ●—7849-6(2003.7)

清沢満之著・藤田正勝訳 (没後100年記念出版)

## 現代語訳 精神主義

日本図書館協会選定図書

四六判209頁 上製 本体 1900円+税

清沢晩年の信念と思索の結晶「精神主義」に関わる論文を集約し、その現代語訳を通して清沢の思想の本質と意義を再解説する。好評の現代語訳シリーズ第3弾。原文と解説付。 ●—7850-2(2004.10)

清沢満之著・藤田正勝訳 (没後100年記念出版)

## 現代語訳 わが信念

日本図書館協会選定図書

四六判240頁 上製 本体 2000円+税

絶筆となった代表作「わが信念」をはじめ、その宗教的信念を表明した文章を収録。道徳と宗教の違い、安心立命の境地に入る必須条件など、ひたむきな求道を経てたどり着いた信の極致を明かす。 ●—7696-1(2005.10)

清沢満之著・藤田正勝訳 (没後100年記念出版)

## 現代語訳 在床懺悔録

四六判123頁 上製 本体 1600円+税

結核を宣告されて死を覚悟した清沢が、自らの信仰の総決算として、浄土真宗の教義、なかでも他力信仰の問題に深く立ち入り、その宗教的信念を書き残した書。現代語訳シリーズ白眉の最終巻。 ●—7695-9(2007.3)

## 真宗一般・教養

編集 = 西谷啓治・訓覇信雄・松原祐希

### 曾我量深説教集 全10巻

四六判平均312頁 並製函入

全巻本体 35000円 + 税 分売不可

伝統ある真宗教学の道場、高倉会館で昭和35年から亡くなる前年の45年までに講じられた言葉をそのまま再現。

内容 = ① 記念講演 ② 行信一念／始めに行あり(1) ③ 始めに行あり(2) ④ 嚴求基本 ⑤ 仏道と菩薩道 ⑥ 既にこの道あり ⑦ 遇うて空しく過ぎず／横超の菩提心(1) ⑧ 横超の菩提心(2)／宿縁と宿善 ⑨ 本願真実をひらく／浄土真宗の教え ⑩ はじめに行あり／選択の教学と回向の教学／立教開宗

●—6521-2(2011.6)

曾我量深

### CD版 曾我量深説教集 全3集

CD 各4話収録 8枚組

各本体 10000円 + 税

全巻本体 30000円 + 税

「曾我量深説教集」第1～8巻所収の高倉会館記念講演及び、米寿記念講演の「法蔵菩薩」を収録。初のCD化により音声も綺麗になり曾我量深の法話を肌で感じることができる。

- ① 他力は俗語、その聖語は利他／慧眼見真の聖者／嚴求其本／すでにこの道あり
- ② 知恩報徳／自信教人信／法義相続と本廟相続／横超の菩提心
- ③ 深く信ずる心／宿縁と宿善／法蔵菩薩(上)／法蔵菩薩(下)

●—9812-8, 9813-5, 9814-2(2016.10)

金子大榮

### 金子大榮講話集 全5巻

四六判平均220頁 並製函入

全巻本体 15000円 + 税 分売不可

「浄土和讃」を講題とした晩年の法話から信道会館での講話などを収録。著者の信境から溢れ出た言葉で語られ、絶対他力の境地が読者の心に響く名講話集が待望の復刊。

- ① 経説の妙好人
- ② 念仏のこころ
- ③ 法話六十年
- ④ 大いなる信心
- ⑤ 十二の光

●—6546-5(2016.12)

### 藤原正遠講話集 全5巻

A5判平均220頁 上製函入

全巻本体 20000円 + 税 分売不可

いずれにも行くべき道の絶えたらば

口割りたもう南無阿弥陀仏

この正遠師の代表的歌が示すとおり、絶望の中にこそ開ける他力信心の救いを説き続けた正遠師の講話と歌をまとめる。

各巻末には、総勢20人による、正遠師の教えと人柄を偲ぶ解説を収載。主な執筆者、池田勇諦、坂東性純、金光寿郎、藤原利枝。

- ① 正信偈 ② 法話 ③ 法爾一 ④ 法爾二 ⑤ 歌集

●—4502-3(2002.5)

## 和田稠講話集 全7巻

A5判平均360頁 上製両入  
全巻本体 55000円+税 分売不可

現実の諸問題を真正面から見据えて、観念的  
教学の欺瞞性と自己の信念の不徹底を吟味し  
続けた著者が、真実の信心とは何か、真宗者  
のあるべき姿とは何かを明らかにする。

① 親鸞聖人御消息講話Ⅰ ② 親鸞聖人御消息講話Ⅱ ③ 親鸞聖人御消息講話Ⅲ ④ 真宗を生きる ⑤ 親鸞聖人の国家観 ⑥ 蓮如上人に学ぶ ⑦ 靖国問題論集

●—4503-0(2003.8)

曾我量深・金子大榮

## 往生と成佛

四六判196頁 並製 本体 2800円+税

昭和43年愛知県岡崎での講演記念出版の復  
刻。曾我氏は、信心の内容を追求し、信心を  
根拠としてこそ理想的人間となることを説  
く。金子氏は、往生と成仏の人間における真  
の意義を説き明かす。 ●—6529-8(2013.4)

曾我量深

## 法蔵菩薩 米寿頌寿記念講演集

四六判178頁 並製 本体 2300円+税

法蔵菩薩は有難い存在には違いないが、色や  
形によって粉飾されたものではなく、すべて  
の法の根源そのものである。表記の米寿記念  
の頌寿の「われ如来を信ずるがゆえに如来在  
しますなり」を収録。 ●—6534-2(2014.6)

曾我量深

## 真宗の眼目

四六判154頁 並製 本体 2300円+税

浄土真宗の根本が欲生我国にあることを述  
べ、「信心は欲生に始まる」という真宗の眼目  
を端的に解明する一冊。

●—6545-8(2016.7)

安田理深

## 願心荘嚴

四六判158頁 並製 本体 2200円+税

親鸞思想の核心を釈尊・天親の根本精神をお  
さえながら明らかにし、時代を越えて求道者  
の問いに応答しうる。安田理深ならではの講  
話録。

●—6548-9(2017.6)

松岡 譲

## 法城を護る人々 上・中・下

四六判各450頁 上製 品切

雪深い北国の寺を舞台に、火花を散らす父と  
子の葛藤を息づまる迫力で描く話題の大河小  
説。漱石門下の偉才が、自らの出自への痛烈  
な批判をこめて書き上げた現代仏教文学の問  
題作。 ●—8091~8093(1981.12~83.2)

平野 修

## 親鸞からのメッセージ 全5巻

教行信証の世界

四六判平均220頁 並製 1・5巻各本体 1600円+税 2~4巻各本体 1429円+税

何の予備知識のない人でも、仏教に反感を持  
っている人にもわかるように説かれた画期的  
講義。浄土や念仏の意義を具体的な事柄を例  
に説き、誰にでも共感できる『教行信証』の解  
説書。 ●—4141~4145(1998.4~1999.4)

平野 修

## 真宗の教相

A5判244頁 上製 本体 3200円+税

親鸞思想を正しく理解するための指針とし  
て、浄土・阿弥陀仏・念仏・信心など、重要な思  
想をわかりやすく解説し、現実を生きる力と  
なる他力念仏の教えを明らかにする労作。

●—7838-0(1997.9)

平野 修

## 続・真宗の教相

A5判232頁 上製 本体 3000円+税

阿弥陀仏の本願を信じることで、私たちの何がどのように変わるのか。親鸞思想の核心を真正面から取り上げ、しかも現代人にもわかる言葉で解説する。好評の正篇に続く待望の刊行。 ●—7839-7(1999.10)

平野 修

## 平野修講義集 上

浄土往生の仏道

A5判254頁 上製 本体 2800円+税

浄土教において最も重要な課題である浄土往生について、親鸞聖人の真意を解明しつつその宗教的意味を明らかにする。平野教学のすべてが凝縮された待望の講義集、全2巻同時刊行。 ●—7865-6(2000.7)

平野 修

## 平野修講義集 下

選択本願の仏道

A5判218頁 上製 本体 2800円+税

阿弥陀仏の本願を信じる宗教的意味を、親鸞が真実の經典とした『大無量寿経』の文言に確かめながら、現実の生活のなかで生きる意義を追究する。平野教学のすべてが凝縮された待望の講義集。 ●—7866-3(2000.7)

高 史明

## いのちの聲が聞こえますか

高史明親鸞論集 第一巻

A5判271頁 上製 本体 2700円+税

わが子を亡くした悲しみの中から立ちあがり、その体験をもとに多くの人々の愛別の苦しみを救い続けている著者が、いのちの意味を親鸞の教えに立って根源から語りかける、慈愛に満ちた講話集。 ●—4047-9(2003.2)

高 史明

## ほんとうの幸せって何ですか

高史明親鸞論集 第二巻

A5判280頁 上製 本体 2700円+税

豊かな社会を実現したにもかかわらず、幸せを実感できない多くの現代人のために、人間が求めるべき真実の幸せとは何かを、仏教の叡智にもとづいてわかりやすく説き示す講話集。 ●—4048-6(2003.2)

高 史明

## 歎異抄との出会い

高史明親鸞論集 第三巻

A5判274頁 上製 本体 2700円+税

深い悲しみの中で『歎異抄』に出会い、親鸞の教えに導かれて新しく生きる道を見出した著者が、自分の体験を通して『歎異抄』に説かれている真実の智慧を説く、心洗われる講話集。 ●—4049-3(2003.2)

信楽峻磨

## 真宗の大意

四六判222頁 上製 本体 2000円+税

浄土真宗の開祖・親鸞は何を説いたのか——親鸞思想の本質とその現代的意義を、大乘仏教の原点に立ち返りつつ、仏道・信心・生活の視点から鮮やかに解き明かしたアメリカでの講義録。 ●—8654-5(2000.12)

信楽峻磨

## 真宗の本義

四六判216頁 上製 本体 2200円+税

覚如、存覚、蓮如らによる誤った教学を排し、今こそ、まことの親鸞の教え「聞名の道」に立ちかえれと説く。80歳を超え、アメリカ各地で深い感動と涙、賛同をもって迎えられた講義録第2弾。 ●—8724-5(2014.7)

信楽峻磨

## 親鸞はどこにいるのか

四六判105頁 並製 本体 1200円+税

戦後70年、改めて戦時教学の欺瞞と教団の戦争責任を追及し、「人を殺してはならない」という仏教徒の原点を厳しく問う。異端といわれてなお親鸞一筋の道を歩み、著者の絶筆となった書。 ●—3281-8(2015.10)

信楽峻磨著 デビット松本訳

## A Life of Awakening

真宗の大意 (The Heart of the Shin Buddhist Path)

A5判264頁 並製 本体 1500円+税

親鸞思想の本質とその現代的意義を、大乘仏教の原点に立ち返って、仏道・信心・生活の視点から鮮やかに解き明かして話題を呼んだ。アメリカでの講義録『真宗の大意』の英訳。

●—8954-6(2005.2)

ケネス・タナカ著 島津恵正訳

## 真宗入門

四六判293頁 上製 本体 2000円+税

Q &amp; A・他宗教との対話形式で仏教と親鸞思想のエッセンスを説き明かした。アメリカにおける浄土真宗入門書『Ocean』の翻訳。深い思索と新鮮な言葉で真宗の新天地を拓いた待望の一冊。

●—2055-6(2003.4)

大來尚順

## カンタン英語で浄土真宗入門

四六判126頁 並製 本体 1200円+税

難しい仏教用語も英語で説明するとスッと理解できる。テレビ朝日「ぶっちゃけ寺」に出演していた、もとハーバード大学研究員のお坊さんによる、新感覚仏教入門書。

●—2502-5(2018.7)

佐賀枝夏文

## 二度目の真宗入門

四六判101頁 並製 本体 1000円+税

浄土真宗への疑問、反発、誤解——。「自分にとって親鸞の教えって何だろう」「教えを身近に感じられない」「わからなくなった」。そんな人にこそ読んでほしい、自分にとっての真宗を見つめ直す一冊。●—8719-1(2013.6)

谷川理宣

## 無明からの目覚め

四六判150頁 並製 本体 1000円+税

自分が思い描いている「幸せ」にしばられていませんか。心の闇を知ってはじめて光の世界に出遭えることに気づかせてくれる一冊です。

●—8755-9(2016.8)

谷川理宣

## いのちの大地に樹つ

現代真宗入門講座

四六判253頁 上製 本体 2400円+税

信心とは自我の場から如来の場への自己の立脚地の転換である——親鸞の主著『教行信証』の構造に従いつつ、悪人正機・往生浄土などの浄土真宗の教えとその救済原理を易しく説き明かす。

●—8698-9(2004.10)

浅井成海

## 仏教のこころ 念仏のこころ

四六判203頁 上製 本体 1900円+税

お釈迦様と親鸞聖人はいったい何を説いたか。死の不安と別れの悲しみを乗り越え、自分らしくゆったりと生きる道を、日常の暮らしのなかで明らかにした心あたたまる珠玉の法話集。

●—8679-8(2000.12)

狐野利久

## ユダヤ・キリスト・イスラーム・親鸞

四六判241頁 並製 本体 2000円+税

『聖書』や『コーラン』を丹念に読みときながら、3つの啓示宗教と浄土真宗をグローバルな視点から比較考察し、世界宗教としての親鸞思想の意義をわかりやすく説き明かした講話集。

●—2054-9(2003.4)

狐野利久

## イスラームのこころ 真宗のこころ

四六判208頁 並製 本体 1800円+税

真宗門徒は異国の宗教を学ぶには及ばないという考えは原理主義に通じる。イスラームの教えを学んだ著者が、親鸞の教えがいかに普遍的な教えであるかということ明らかにした注目の書。

●—2057-0(2004.12)

狐野利久

## 現代人にとって救いとは

今こそ釈迦の覚った智慧を  
四六判96頁 並製 品切

人生をこころ豊かに過ごすために——人間中心主義、個人尊重の現代こそ、お釈迦さまの覚った智慧のはたらきに目覚めることが大切であるとやさしく説いた法話集。『親鸞聖人の念仏について』ほか。 ●—8935-5(2006.10)

藤田徹文

## わたしの浄土真宗

三つの質問に答える  
四六判202頁 上製 本体 1800円+税

仏教は先祖供養・現世利益・精神修養のための教えではない——布教の第一線で活躍する著者が、宗教への素朴な疑問に答えつつ、釈尊と親鸞聖人の原点を学び直す浄土真宗入門の書。 ●—8680-4(1999.1)

大門照忍

## わかりやすい浄土真宗

四六判144頁 並製 本体 1000円+税

浄土真宗の教義の概要を、わかりやすく解説し、斬新な挿絵を多数入れて親しみやすくした入門書の決定版。従来の項目解説ではなく、すべてを一貫した流れで解説し、中心思想の明確化を図る。 ●—8553-1(1986.9)

櫻部 建

## 真宗の学び方

四六判64頁 並製 本体 800円+税

真宗の学びは聖教を読むことに始まり、読み込むことに尽きる。聖教とは何か、読み方、読む順序、漢字・漢文の対処法等を明快に説明する入門書。これから真宗を学ぶ方、さらに深く学びたい方に。 ●—8702-3(2011.11)

細川 巖

## 十住毘婆沙論 龍樹の仏教

A5判292頁 上製 本体 6000円+税

龍樹の念仏思想が示される「十住毘婆沙論」を、初地を中心に従来の研究をふまえて総合的に解説。さらに求道の立場から同書を読み解き、親鸞の歩んだ念仏道のプロセスを明確にした労作。 ●—7342-2(1992.5)

大桑 斉

## 真宗と他者 なぜ人を殺してはいけないのか

四六判203頁 並製 本体 2400円+税

「なぜ、人を殺してはいけないのか？」という問いに、浄土真宗は応えられているのか。問いの背景を思想史の立場から思案し、沈黙する浄土真宗に鋭い視線を向けた一冊。 ●—8997-3(2010.4)

木越 康

## ボランティアは親鸞の教えに反するのか

他力理解の相克  
四六判170頁 並製 本体 1600円+税

ボランティアは自力か？ 親鸞の“ただ念仏”の教えに反しないか？——震災復興支援活動などの傍らで囁かれ続けてきた疑問に応える、親鸞思想とボランティアとの整合性の問題に踏み込んだ話題作。 ●—8712-2(2016.3)

松塚豊茂

## 浄土と虚無 金光寿郎ディレクターとの対談

A5判182頁 並製 本体 1600円+税

京都学派の宗教学者とNHK元ディレクター金光寿郎氏が「ラジオ深夜便」や「宗教の時間」で行った対談集。現代の虚しさを受けとめて超える道を、仏教から説き明かす。 ●—9028-3(2012.1)

池田行信

## 現代社会と浄土真宗 〈増補新版〉

日本図書館協会選定図書  
四六判234頁 並製 本体 1800円+税

脳死臓器移植・オウム真理教事件・いじめ・宗教教育・葬儀法名・差別・女性論・戦争と平和・靖国問題など、生老病死をめぐる現代社会の貴重な課題に、仏教・浄土真宗はどのように応えるのか。 ●—5683-8(2010.9)



池田行信

## 現代真宗教団論

四六判210頁 並製 本体 2300円＋税

浄土真宗の女性・坊守論から、平和・靖国問題まで、真宗教団の今日的課題を緊急に論じる。女性の生きやすいお寺を「信教の自由」と戦没者追悼／教団論の学的構想ほか。索引付き。 ●—8715-3(2012.9)

戸次公正

## 真宗大谷派のゆくえ

ラディカルに問う儀式・差別・靖国

A5判240頁 上製 本体 2800円＋税

同朋会運動の中で生まれた新しい真宗大谷派は、真の同朋教団と成りえたのか。現在の教団が抱える諸問題を根源から問い直し、親鸞精神に立脚した真宗教団実現の指針を探る意欲作。 ●—8760-3(2017.12)

寺川俊昭

サンガ

## 念仏の僧伽を求めて〈新装版〉

近代における真宗大谷派の教団と教学の歩み

四六判212頁 並製 本体 1800円＋税

明治期の清沢満之から、戦後の同朋会運動にいたる近代大谷派の教団と教学の歩みをわかりやすく説き明かした好著。21世紀を迎える真宗教団の課題と可能性を探るための恰好の手引。 ●—8672-9(2001.6)

寺川俊昭

## 親鸞聖人の信念 野に立つ仏者

四六判121頁 並製 本体 1200円＋税

親鸞聖人が開かれた他力信心の世界を、現代の視点から改めて考察。従来の誤った理解をすべて切り捨て、人間らしく生きるための信念を説いた、仏者としての親鸞聖人像を説き明かす。 ●—8928-7(2005.6)

訓覇信雄著 柘植剛英監修

## 死して生きる 仏教回復の使命

四六判262頁 上製 本体 2190円＋税

形骸化し習俗に流れていた戦後の日本仏教の中で、純粹な信心による仏教の復興と、独立した人間による真実の僧伽の確立を目指した著者が、我欲に死して仏の智慧に生きることを説く。 ●—8640-8(1999.7)

水島見一

## 信は生活にあり 高光大船の生涯

A5判208頁 並製 本体 1800円＋税

暁鳥 敏、藤原鉄乘とともに「加賀の三羽鳥」と称された、大地の念仏者・高光大船の生涯を尋ねる。付録として大船に育まれた前加賀友禅作家・村上堅正氏の随想を収載する。 ●—8500-5(2010.9)

小林正弥監修 藤丸智雄編

## 本願寺白熱教室

お坊さんは社会で何をやるのか？

四六判246頁 並製 本体 1400円＋税

僧侶が社会とかかわるときに直面するジレンマをめぐってかわされた、小林正弥氏と西本願寺僧侶との激論の記録。諸問に関する7篇の多角的論考。今、最も斬新で平易な「宗教と公共性」入門書。 ●—8177-9(2015.6)

蒲池勢至

## 真宗門徒はどこへ行くのか

崩壊する伝承と葬儀

四六判208頁 並製 本体 1800円＋税

真宗門徒はどのように生き死んでいったのか。時代の変化によって門徒の信仰生活が崩壊しつつある現実と、激変する葬儀のあり方を問い直すことにより、人間にとって信仰とは何かを探る。 ●—6230-3(2015.4)

佐藤秀人

## 寺はよみがえる 真宗寺サンガの記録

四六判216頁 上製 本体 1553円＋税

そこにハゲちゃんサーちゃんという二人の仏者がいた。ひとはそこを青年かけこみ寺と呼ぶ——寺を若者に開放し傷ついた魂と裸でふれあった現代の仏者・熊本真宗寺住職の感動のドキュメント。 ●—8573-9(1990.4)

山田亮賢編

## 絶対他力道

四六判280頁 上製 本体 2500円+税

大願扇忌(清沢満之の五十回忌法要)講演と、関連して開催された大谷大学・高倉会館での講演、さらにNHKラジオでの講話放送まですべてを収載。清沢満之の思想的意義を今あらためて再確認する。 ●—8564-7(1988.3)

宮城智定

## 大地の感覚

四六判170頁 並製 本体 1200円+税

自ら道を求める浄土真宗の僧侶として、住職道一すじに生きた著者が、教団や教化や救済などの問題について、なんの修飾もなく、自己の所信を語る。近來にない襟を正さしむる真実探求の書である。 ●—8514-2(1980.3)

松原祐善講話集刊行会編

## 他力信心の確立

松原祐善講話集

A5判335頁 上製 品切

清沢満之、曾我深暁から引き継いだ他力信心を、生活の中でわが身に問い続けた松原祐善。生涯を通して明らかにした他力信心の意味を語った、最晩年の講話集。 ●—4506-1(2013.10)

松原祐善

## 浄土と娑婆

四六判278頁 上製 品切

浄土は来世をまずして、現在に存在するという著者の強い信心が、本書に収められた最近の講話「太子の浄土観」「大經の眼目」「法蔵菩薩論」などに充満して、読者の胸に深く響く一冊。 ●—8522-7(1982.12)

三明智彰

## 生死と向き合う心がまえ

四六判48頁 並製 本体 450円+税

避けられない老いや病、死などの悩み・苦しみと、どう向き合っていけばいいのか? 「生きること」「死ぬこと」とは、どういうことか——? 人間の根源的な問題に答える珠玉の講話録。 ●—8751-1(2016.4)

三明智彰

## 願心の目覚め

四六判192頁 並製 本体 2000円+税

なぜ阿弥陀如来はすべての人を救えるのか。一切衆生を救う阿弥陀如来の願心の世界に生きるとはどういうことかを説き、現実社会における他力念仏のあり方を示す講演集。 ●—8707-8(2011.10)

三明智彰

## 親鸞の阿闍世観 苦悩と救い

A5判128頁 並製 本体 1400円+税

“極悪人”阿闍世はどのように救われたのか。五逆・誹謗正法・一闍提の救済こそが釈尊の正意。そのことを明らかにした親鸞の教学における、「阿闍世」の意味を追究。 ●—8728-3(2014.12)

永原智行

## 阿闍世のすべて 悪人成仏の思想史

A5判336頁 上製 本体 3000円+税

親殺しの極悪人とされる阿闍世。阿闍世が登場する様々な仏教文献を博捜し、その苦悩と救済を突き詰め、また、親鸞が確立するまでの悪人成仏の思想を考察する書。 ●—8730-6(2014.9)

根津 茂

## 日本仏教を変えた 法然の先鋭性

親鸞にとっての「真宗」

四六判342頁 並製 本体 1300円+税

「地獄に墮ちても後悔しない」——親鸞が比叡山を捨ててまで求めた、法然の教えとは? 日本仏教を「貴族の仏教」から「民衆の仏教」へ変革させた法然の、その歩みと教えを探る一冊。 ●—7712-3(2017.2)

おおよ  
正親含英

## 流水に描く

正親含英文集2

四六判304頁 上製 本体 2800円+税

信仰に生きる日々折々に仏法に出遇ったよこびを綴った、読み進めるほどに著者の深い信仰に接することができる宗教随筆集。内容＝流水に描く／業道自然／法に遇う。正親含英文集1は品切。 ●—8642-2(1981.12)

松本博基

## 親鸞と現代

生命、他力、その普遍的な真理

四六判120頁 並製 本体 1200円+税

心理学の専門家である著者が、親鸞聖人の教えへの想いを、子どもの頃の出会いから、現代の社会問題や自然科学、生命の問題を通して平易に綴ったエッセイ。現代を生きる私たちへのメッセージ。 ●—8660-6(2002.5)

小武正教

## 親鸞と差別問題

四六判425頁 上製 本体 3800円+税

今こそ親鸞の原点に帰り、いのちの尊厳を回復せよ！——院号と法名、葬儀・坊守問題、穢れ意識と部落差別、迷信・習俗など、真宗教団と日本社会の差別構造をラジカルに問う話題の書。 ●—8692-7(2004.4)

遠山諦虔

## 親鸞・自然の浄土

四六判230頁 上製 品切

「自然と浄土についての問題」[親鸞と哲学]など、比較思想論の立場から親鸞の自然と浄土を思索した意欲的論稿5篇を収録。願力自然など3つの自然を解明し、ダイナミックな信の世界を描き出す。 ●—8574-6(1990.1)

小川一乗

## 親鸞と大乘仏教

四六判77頁 並製 本体 1000円+税

近代仏教学が明らかにした大乘仏教の中の仏道体系、すなわち、智慧から慈悲への動向、悟りから救いへの展開を親鸞聖人はどのように学びとっていたかを明らかにした最終講義録。 ●—8694-1(2004.5)

信楽峻磨

## 現代親鸞入門

真宗学シリーズ1

四六判219頁 並製 本体 1900円+税

信心とは、救いとは何か。阿弥陀仏とはどんな仏か——ブツダ積草、仏教の原点に立ち返り、生きる指針を見失った現代の私たちに、親鸞がひらいた浄土真宗の世界を明確に語る。 ●—3271-9(2010.4)

信楽峻磨

## 真宗学概論

真宗学シリーズ2

四六判301頁 並製 本体 2300円+税

没後750年を迎える親鸞が開顕した、悪人が救われる念仏の仏道の核心を、教法・行道・信心・証益という仏教の基本的立場から懇切に説き明かす、著者の親鸞研究の集大成。 ●—3272-6(2010.7)

信楽峻磨

## 浄土教理史

真宗学シリーズ3

四六判242頁 並製 本体 2000円+税

浄土経典から、インドの龍樹菩薩、天親菩薩、中国の曇鸞大師、道綽禪師、善導大師、日本の源信、法然、そして法然門下から親鸞に至る浄土教の歴史を行道の視点を中心に解明。 ●—3273-3(2010.12)

信楽峻磨

## 真宗教学史

真宗学シリーズ4

四六判217頁 並製 本体 2000円+税

覚如、存覚、蓮如から現代に至る、親鸞以後750年に及ぶ浄土真宗の教学の歴史を実証的に解明する。特に近世・近代と戦争に協力した戦時教学を批判的に検証した画期的な論考。 ●—3274-0(2011.2)

信楽峻磨

## 真宗求道学

真宗学シリーズ5

四六判249頁 並製 本体 2000円＋税

真宗における真実信心がいかなる構造をもって成立し、相続されていくかを、親鸞の行道論を参考に考察する。かつて顧みられることのなかった問題に初めて踏み込んだ意欲的論考。  
●—3275-7(2011.8)

信楽峻磨

## 浄土三部経 真宗聖典学①

真宗学シリーズ6

四六判269頁 並製 本体 2500円＋税

経典成立の歴史と大乘仏教の中での位置づけを踏まえながら、如来・浄土・本願などの浄土教の教えの意義を、現代の課題に照らしてわかり易く解説する、浄土学を学ぶための最適の入門書。  
●—3276-4(2012.5)

信楽峻磨

## 七高僧撰述 真宗聖典学②

真宗学シリーズ7

四六判346頁 並製 本体 2800円＋税

七高僧の生涯の著作の概要をわかり易く解説。さらに、七高僧それぞれの、大乘仏教における教理史的意義を明確にした上で、親鸞にまで伝承された他力浄土教の展開を明らかにする。  
●—3277-1(2012.10)

信楽峻磨

## 教行証文類 真宗聖典学③

真宗学シリーズ8

四六判405頁 並製 本体 3500円＋税

膨大で難解な『教行証文類』の、どこをどのように読めば良いのかを懇切に解説し、親鸞が説いた他力浄土教の真髓を、正しく理解できるようにした、画期的な入門書。  
●—3278-8(2013.2)

信楽峻磨

## 正信念仏偈 真宗聖典学④

真宗学シリーズ9

四六判318頁 並製 本体 2800円＋税

親鸞の説く真宗信心とは、常に厳しく自らの生き方を問うことにあった。本書では親鸞のその立場を一層明確にし、成立事情や語句の解説もまじえ、親鸞思想の核心に迫る。  
●—3279-5(2013.9)

信楽峻磨

## 歎異抄 真宗聖典学⑤

真宗学シリーズ10

四六判356頁 並製 本体 2800円＋税

親鸞没後の浄土教のさまざまな教えの状況を詳細に解説し、『歎異抄』で異義とされる教えの意味を明らかにする。まことの真宗教学に立ち返ることを切に願って書きあげられたシリーズの最終巻！  
●—3280-1(2014.1)

田代俊孝

## 親鸞思想の再発見

現代人の仏教体験のために

四六判170頁 並製 本体 1700円＋税

回心とは体験である。阿闍世、「幸せの国」ブータンの国民、ビハラ活動の中で出会った安らかに死を迎えた人など、様々な生き方を通して現代人のために「仏教体験」という救いの道を明らかにする。  
●—8756-6(2016.9)

信楽峻磨

## 親鸞に学ぶ人生の生き方

真宗学シリーズ11

四六判71頁 並製 本体 1000円＋税

混迷を深める現代社会の中で、私たちはどう生きたらよいか。自身の人生を振り返り、親鸞の教えと生き方に学びつつ、自分を見失うことなく生きる知恵とヒントを明示した講話集。  
●—4149-0(2008.12)

本多弘之

## 親鸞に学ぶ信心と救い

真宗学シリーズ12

四六判77頁 並製 本体 1000円＋税

曾我量深、安田理深から親鸞教学の核心を学んだ著者が、死後に実体化された浄土教理解を批判し、今生の救いとしての親鸞聖人の他力の信心の現代的意義を明示した待望の講話集。  
●—3288-7(2011.4)

信楽峻磨

## 念仏者の道

四六判274頁 上製 本体 2800円+税

思想的混迷を深める現代社会に、宗教者はいかなる役割を荷うべきなのかを、ラジカルに問いかける注目の書。著者は、念仏者が社会の範となるべく自己を厳しく律するべきであることを主張する。 ●—8696-3(2004.8)

西山邦彦

## 浄土真宗論

四六判241頁 上製 品切

浄土の真宗＝浄土の真実とは何か。真宗の原点に帰ることを命題にしてきた著者の半世紀にわたる思索の結晶。親鸞は苦悩する衆生のために「浄土真宗を謹んで按じた」という真宗教学論を展開する。 ●—7689-8(2007.9)

海野孝憲

## 「いのち」の意味

あなたは「今、いのちがあなたを生きている」がわかりますか？

四六判92頁 並製 本体 1000円+税

親鸞は何を伝えたのか。そして、私たちはそれを正しく受けとめてきたのか。真宗大谷派が掲げた親鸞聖人750回御遠忌テーマをきっかけに、「いのち」について問い直す。

●—8969-0(2010.1)

今井雅晴

## 現代語訳 恵信尼からの手紙

A5判120頁 並製 本体 1600円+税

手紙から見えてくる、親鸞とその妻・恵信尼の生活と信仰。恵信尼の手紙10通に、詳しい解説と意訳、語注、脚注をつけたテキスト。生涯を概要した「恵信尼の一生」や系図を付した決定版。 ●—4039-4(2012.9)

今井雅晴

## 恵信尼

親鸞とともに歩んだ六十年

四六判160頁 上製 本体 2200円+税

「親鸞聖人に仕えた妻」と、住職の妻の手本とされてきた恵信尼。しかし当時は女性の自立度が高く、むしろ現代に通じる、もっと別の夫婦関係が築かれていた。親鸞とともに歩んだその実像を明かす。 ●—4040-0(2013.11)

寺川幽芳

## 恵信尼さまの手紙に聞く

A5判86頁 並製 本体 1300円+税

妻・恵信尼の手紙にみる、親鸞聖人の真実の姿とは。「六角堂の夢告」や、恵信尼の夢に、親鸞聖人が観音菩薩の化身として顕れたという「さかいの郷の夢」などから解説する。

●—6427-7(2014.3)

よつづじ あきら  
四衛 亮

## 歎異抄にたずねて

現代に響く親鸞聖人のおしえ

四六判174頁 並製 本体 1600円+税

親鸞のおしえの核心である念仏・信心・浄土・往生は、現代の私たちにとってどのような意味をもつのか？『歎異抄』にたずねつつ、わかりやすく丁寧に説かれた講座の記録。

●—8740-5(2015.12)

青木 馨編

## A級戦犯者の遺言

教諭師・花山信勝が聞いたお念仏

四六判136頁 並製 本体 2000円+税

東条英機ほかA級戦犯の最期に立ち会った唯一の日本人、花山信勝。念仏者となった彼らの姿から、罪とは何か、平和とは何かを語りかける講演録に解説を付す。花山信勝の講演録音CD付。 ●—5713-2(2019.12)

## 信仰・法話

監修 = 山本佛骨・大森 忍・堤 玄立ほか

### 現代真宗法話集 全3巻

A5判各200頁 上製函入 本体 9500円+税 分売不可

本願寺派・大谷派・高田派・佛光寺派・興正派の261人による書き下ろし。現実的な問題に明確な指針を与え、念仏の教えの意義を明かす10分間法話集成。絵 = 平山郁夫、下村良之介、佐久間顕一。 ●—4500-9(1985.12)

監修 = 梯 實圓・松扉哲雄・飛鳥居昌乗ほか

### 新編 現代真宗法話集 全3巻

A5判各280頁 上製函入 本体 10000円+税 分売不可

本願寺派・大谷派・高田派・佛光寺派・興正派の245人による書き下ろし法話集。念仏の教えが実際の生活の中でどのように人々の心を安らかにしているのかを、生き生きと描く珠玉の法話集。 ●—4501-6(1996.11)

小川一乗

### 縁起に生きる

小川一乗講話選集 第一巻

四六判242頁 並製 本体 1800円+税

釈尊の悟りとは何か、縁起の道理とは何かを明らかにする。さらに縁起に生きることによって、どのような世界が開かれ、それが現実の生き方をどのように変えるのかを説く。表紙画は畠中光亨氏。 ●—8686-6(2002.11)

小川一乗

### 平等のいのちを生きる

小川一乗講話選集 第二巻

四六判230頁 並製 本体 1800円+税

脳死・臓器移植の問題に深く関わった著者が、その問題点を指摘すると共に、釈尊の業思想など、仏教の原点に帰って、命の重さを根底から問い直し、死を超える仏道の意味を明らかにする。 ●—8687-3(2002.11)

小川一乗

### いま人間を考える

小川一乗講話選集 第三巻

四六判244頁 並製 本体 1800円+税

効率と有効性のみを追い求め、いのちの意味を見失った現代。豊かな人生を送るためには、いのちの原点に帰って世界全体と共存する自然法爾の生き方を確立することが必要と説く。 ●—8688-0(2002.12)

小川一乗

### 仏教に学ぶ いのちの尊さ

四六判104頁 並製 本体 952円+税

なぜ生き続けなければならないのか、なぜ人を殺してはいけないのかが真面目に問われるようになった現代、いのちの尊さを縁起思想に基づいて根源的に明らかにする仏教者必読の書。 ●—8636-1(2000.1)

小川一乗

### 仏教からの脳死・臓器移植批判

四六判120頁 並製 本体 971円+税

臓器移植を布施行として積極的に容認しようとする立場に疑問を呈し、改めて釈尊の悟りを原点として臓器移植の問題を検討し、命の平等こそが仏教であると本質的反対論を展開する。 ●—2400-4(1995.10)

小川一乗

### お浄土はいのちのふるさと

四六判115頁 並製 本体 1000円+税

何のために生きているのか。どうして頑張り続けなければならないのか。疲れ切った現代人の心に、縁起の道理を知り涅槃寂靜の世界に生きる安らかな人生のあることを提言する講義録。 ●—8932-4(2005.11)

小川一乗

## 仏教からみた「後生の一大事」

四六判40頁 並製 本体 340円+税

蓮如上人が強調された「後生の一大事」。仏教では、後生はどのように説かれているのだろうか。大乘仏教の空と縁起の思想を踏まえて、念仏者の事例を紹介しつつ後生の正しい理解をわかりやすく解説。 ●—8618-7(1996.10)

小川一乗

## 真宗にとって「いのち」とは何か

四六判108頁 並製 本体 1000円+税

いま求められる生と死の教説。浄土真宗の教えにもとづいたうえで、現代人の多くが抱えている「いのち」の問題に向き合う注目の一冊。 ●—8998-0(2010.2)

小川一乗

## 仏教からみた往生思想

四六判84頁 並製 品切

現実で悟りを得ることを説く仏教が、どうして浄土往生思想を説いたのか。仏教の縁起の思想を基礎として説かれた往生思想の意味を根源的に明らかにする講話集。浄土教徒必読の書。 ●—8659-0(2001.3)

小川一乗

## 「往生浄土」ということ

四六判46頁 並製 品切

「人間は死んだらどうなるのか」こんな素朴な疑問に答えることを通して、浄土教が説く死後の浄土往生の意義を、仏教の縁起思想から説き明かす。現代人に対して生死一如の新しい世界観を提起する。 ●—8992-8(2005.7)

小川一乗

## 仏教のさとりとは

釈尊から親鸞へ

四六判188頁 上製 本体 2200円+税

釈尊が説いたさとりの内実を詳細に論じつつ、さらに親鸞が開いた他力信心の救いの世界の意味を、近代仏教学の成果に基づき解明。『教行信証』教巻と真実証巻の2巻を「念仏成仏の教え」として論究する。 ●—8727-6(2014.8)

小川一乗

## 仏教からみた念仏成仏の教え

四六判96頁 並製 本体 1000円+税

何のために念仏を称えるのか、仏教徒の目的とは何か——。浄土の存在を信じない僧侶さえいる現代、仏教者の目指す基本である「成仏」について、改めて問い直す。 ●—9029-0(2014.9)

平野 修

## 本願と意欲

四六判132頁 並製 本体 952円+税

世俗化する現代に、浄土真宗は果たして生き残ることができるのか、現代社会における浄土真宗の存在意義をいのちの根源である阿弥陀仏の本願を根拠として明らかにする待望の講義録。 ●—8638-5(2000.4)

平野 修

## 荒野の白道 真実の浄土を求めて

四六判176頁 並製 本体 1500円+税

人間の心が本当に安心できる場はどこか、どのような人間関係が人間の心を解放するのかを、日常生活の中の具体的な事柄を通して考え、真に求めるべき浄土とは何かを現代的に明らかにする意欲的講義。 ●—4146-9(2002.3)

宮城 顕

## 親鸞思想の普遍性

四六判108頁 並製 品切

効率化をひたすら追求する現代において、既成宗教は風化の一途をたどっている。では、はたして親鸞思想に、普遍的人間救済の原理はあるのか。重大な危機感の中で思索された救済の原理。 ●—8619-4(1996.11)

宮城 顕

## 後生の一大事

四六判103頁 並製 本体 1000円+税

死後の世界・来世としての「後生」の問題を問うのではなく、精一杯生きた後の死さえ受け入れた上で、今をどのように生きていくのか、という「一大事」について語った法話集。

●—8697-2(2004.10)

宮城 顕

## 念仏が開く世界

四六判48頁 並製 本体 278円+税

2005年10月に岐阜県で行われた、著者病臥直前の最後の法話「念仏が開く世界」「願生浄土」の2編を収める。

●—8734-4(2015.6)

宮城 顕

## 真宗門徒の生活に自信を持とう

四六判102頁 並製 本体 1000円+税

真宗門徒の生き方とは、立派な人になるのではなく、どこまでも支えてくれる確かな道に出会うということ。その生活を、実例や身近な話を通してやさしく伝える、大きな字の読みやすい一冊。

●—7918-9(2019.6)

宮城 顕

## 僧にあらず、俗にあらず

確かな生き方を求めて

四六判142頁 並製 本体 1200円+税

親鸞聖人は、なぜ自らを「非僧非俗(僧侶でもなく、俗人でもない)」と宣言したのか。あらゆる縛りから解放されて、ありのままの「人間」として生きるとはどういうことかを説いた名講話。

●—7920-2(2019.9)

加藤智見

## 浄土三部経のころ

四六判56頁 並製 本体 381円+税

年回法事の時に長々と読誦される浄土三部経。いつも黙って聞いているけれど、一体どのような内容・物語が説かれているのかわりたい人のために、簡単にその心がわかる便利な一冊。

●—8987-3(2000.7)

加藤智見

## 親鸞聖人に学ぶ新しい老い方

四六判192頁 並製 本体 1500円+税

超高齢社会となった日本で、これからの「老い」はいかにあるべきなのか。老病死を暗いものではなく、むしろあるがままに受け入れるためのヒントを親鸞の教えに学ぶ。

●—8759-7(2016.10)

こさみよん  
高史明

## 死に学ぶ生の真実

四六判78頁 並製 本体 583円+税

きのうまで元気であった12歳の子供を、突然に亡くして悲しみに沈む家族に、共感の思いを寄せた著者が、亡き子の13回忌を機縁として、改めて死の意味と生の意味を語りかける名講話。

●—8916-4(1994.6)

高史明

## いま真宗の信心を戴く

四六判40頁 並製 本体 333円+税

真実の信心は、人間をどのように救うのか。12歳のわが子を亡くした著者が、悲しみの中で念仏に出遇って開かれた喜びの世界を語ることを通して、普遍の法としての本願の世界を明かす。

●—8671-2(1998.4)

中村 薫

## いのちの根源

四六判186頁 並製 品切

現代社会のさまざまな問題、すなわち教育、差別、人権、戦争などに対して、浄土真宗の立場からどのような対応が可能であるか、「いのち」を中心課題として総体的に考える意欲的労作。

●—8089-5(1991.3)



中村 薫

いのちを差別するもの

中村薫講話集①

四六判112頁 並製 本体 571円+税

ハンセン病患者であった叔父との出会いを通して教えられたことを語った感動の法話。また、子どもたちを取り巻く厳しい現状をみて、人間の尊厳を基盤にした教育とは何かを語る。 ●—8628-6(1998.1)

中村 薫

自然のいのち

中村薫講話集②

四六判96頁 並製 本体 571円+税

仏教は、現在の経済社会や教育問題に対してまったく無能の働きしかしてこなかったと懺悔する著者が、養父の闘病を通して自然に生きることの大切さと、命の尊厳と人間に生まれた意義と喜びを語る。 ●—8629-3(1998.1)

中村 薫

いのちの宗教

中村薫講話集③

四六判100頁 並製 本体 571円+税

浄土真宗とは何か、私は本当に浄土真宗の門徒といえるのか等々私たちと真宗との関わり方を考える。また蓮如上人五百回忌法要を門徒の一人一人がどのようにお迎えしたらよいかを切々と語る。 ●—8630-9(1998.1)

中村 薫

いのちの確かめ 女人往生

中村薫講話集④

四六判94頁 並製 本体 571円+税

人間に生まれた目的と生きる意義を、具体的な事例をふんだんに交え、浄土真宗の原点に帰って明らかにする。さらに仏教・真宗の女性差別と女人往生について説得力をもって説き明かす。 ●—8689-7(2002.3)

中村 薫

響き合ういのち 金子みすゞと宮沢賢治の世界

中村薫講話集⑤

四六判90頁 並製 本体 700円+税

みすゞの詩が伝える温かな感性の世界や隣人と共に生きた賢治の求道の生涯を通して、知識や分別の囚われから脱し、一人一人のいのちの尊さをみつめた信仰の素晴らしさを明かす。 ●—8699-6(2004.10)

中村 薫

出会い <sup>わかれ</sup>そして別離のいのち

中村薫講話集⑥

四六判96頁 並製 本体 700円+税

娘を自死によって突然失った著者が、嘆き悲しみ後悔し、苦しみながらも生と死に真っ向から対面したとき見えてきたものとは。煩悩の軌跡を赤裸々に語り、いのちの尊厳を真摯に見つめた法話。 ●—8957-7(2008.10)

中村 薫

ひとくち法話 いま伝えたい言葉

四六判162頁 並製 本体 1300円+税

「生きるにも死ぬにもやさしさが要るのです」「不出来のままにできあがってゆくので人生は面白い」など。仏教者や哲学者たちの71の名言と、そこから現代社会の諸問題を考えた短編法話集。 ●—8708-5(2011.11)

本多静芳

いのち、見えるとき

四六判106頁 並製 本体 1000円+税

生と死を見つめ、自己を探究し、共に生きよう——釈尊と親鸞聖人が明らかにした仏教の教えを生活を通して若い人々に語った法話集。「本願寺新報」連載の「お寺へ行こう」と筑紫女学園での講演を収める。 ●—8128-1(2002.6)

亀井 鏡

聞法一〇〇話

四六判202頁 並製 品切

人生に確かな指針を持って力強く生きていくために、生活の中で生かされる他力念仏の教えを学ぶ読み切り短編法話集。自力の心をひるがえて、他力念仏に生きる現実の姿を説く。 ●—8906-5(1988.9)

松井恵光

## 三分間法話集

四六判142頁 並製 本体 1200円+税

長くむつかしいお説教より、短くても心に響く法話を聞かせてほしいという声にこたえて、法話の大家が書き下ろした短篇法話の決定版。豊かな話題を提供してお念仏の世界へといぎなう。 ●—8910-2(1994.3)

飛鳥居昌栄

## いつでもどこでも一分間法話200

B6判210頁 並製 本体 1500円+税

暮らしの中での対人関係・親子関係・教育問題など、色々な場面での心構えを説き、念仏の教えによって生きる姿勢を明かす短篇法話。楽しいカットが一杯入った、親しみやすい金言、法話集。 ●—8904-1(1986.5)

伊奈教雄

## 風の声・竹の声 八〇〇字法話+揭示伝道

四六判216頁 並製 本体 1500円+税

四季の移ろいの中で、生きることの意味を考え、のびやかに生きるための心構えを説く、著者の十余年にわたる文章伝道から抜粋した味わい深い短編法話集。各篇に揭示伝道法話を付した。 ●—8905-8(1986.8)

伊奈教雄

## 風に聴く 八〇〇字法話+揭示伝道

四六判232頁 並製 本体 1600円+税

自然と親しむ折々の暮らしのなかで、お念仏に救われるよろこびと生きる意味を綴った、著者の数十年にわたる文書伝道をまとめた法味あふれる短編法話集。各法話に便利な揭示伝道法話を付す。 ●—8900-3(2000.8)

松井恵光

## 素顔に生きる ぐらしのなかの歎異抄

四六判206頁 並製 本体 1200円+税

自力の執心とは何か、具体的にはどんな形をとって現れ我々を迷わせるのか。救われるとは、救われた生活とはどのようなものか。日常生活のうちに響きわたる歎異抄のこころ。 ●—8540-1(1984.10)

池田勇諦

## 安立の道

四六判210頁 並製 品切

禅と念仏を構造的に対比し、宗教の本質を明確にするとともに、宿業と自由の問題を手掛かりとして、宗教に生きる姿を明らかにする。宗教を現代に活現することを追求し続ける、著者入魂の法話集。 ●—8542-5(1985.9)

とよしま  
豊島学由

## いのちの言葉 揭示伝道法語集

小B6判76頁 並製 品切

道行く人がふと目に止めるお寺の揭示伝道板。長年の揭示伝道活動をふまえて、著者自身の信仰と人生や社会を見つめる確かな眼差しから、浄土真宗のこころを見事に表現した法語集。 ●—8146-5(2001.6)

太田受宣

## 生き生きとした老後を送るために

四六判106頁 並製 本体 762円+税

寝たきりとなっても、病気の後遺症で体が不自由になっても、なお生きがいを持って生きることができる智恵を、特別養護老人ホームの園長であった著者が、豊富な体験を踏まえて語る。 ●—8635-4(1999.2)

しょうび  
松扉哲雄

## 人間であること 1

四六判190頁 並製 本体 1000円+税

無常の世に濁悪の身をもって生きる人間は、何をよりどころにするべきか。真実に遇い、自己の根拠を見出すことによって、人生の生きがいがある確かなものとして確立することを感じ銘深く説く法話集。 ●—8565-4(1988.7)

おおき  
正親含英

## 浄土真宗

四六判60頁 並製 本体 648円+税

金子大楽師の高弟である著者が、後世の人びとにこれだけは知っておいてほしいと念願され、本願・念仏・信心など親鸞聖人の教学の要点を死の直前に語られた、感銘深く法味あふれる講話集。 ●—8508-1(1971.2)

桜井鎔俊

## 浄土のすくい 釈尊と七高僧

小B6判92頁 並製 本体 800円+税

念仏の大徳として知られる著者が、インドの龍樹、天親から法然、親鸞にいたる他力念仏の伝統を、釈尊と七高僧の生涯とその思想的特質を確かめつつ明晰に説き明かした味わい深い講話集。 ●—8139-7(1999.8)

桜井鎔俊

## 浄土を生きる

四六判109頁 並製 本体 1000円+税

地獄・極楽はあるか。浄土とは何か——現代人が浄土を理解するために、經典に基づきながら、知的・教養的に学ぶ道と、体験的・実践的に学ぶ道の2つの方法を明快に示す名講話。 ●—8995-9(2006.9)

遊亀教授

## 地獄のうえの花見

四六判228頁 並製 本体 1748円+税

龍谷大学で長年哲学を講じた著者が、念仏の教えのエッセンスを明快に語り、浄土真宗の未来像を真摯に提言した法話集。北陸の自坊でご門徒のために書き綴った随筆と講演録2編を取める。 ●—8600-2(1993.3)

信楽峻磨

## 龍谷の日々

四六判208頁 並製 本体 1165円+税

6年間にわたる龍谷大学学長在任中の講演および論文・随想を集める。「龍谷大学350年の歴史」をはじめとして、龍谷大学への厚い思いと教育者としての学生への情熱があふれる退任記念論集。 ●—8614-9(1995.3)

浅田純雄

## 祈りと念仏

四六判226頁 並製 品切

京都学生はちす会を主宰し多くの若者に念仏を語り続ける著者が、世界の平和を願い、人類が共に手を取りあって生きることを願って説かれた珠玉の講話集。念仏の現代的意義が改めて提起される。 ●—8609-5(1993.10)

殿平善彦

## 念仏の鼓動

四六判200頁 並製 本体 1845円+税

念仏を支えに北海道開拓にあたった人々が、浄土への道を一筋に歩む姿を感動的に語りつつ、アイヌ・朝鮮人強制連行問題等に取り組む行動する仏教者の体験的法話集。序・元龍谷大学学長信楽峻磨。 ●—8595-1(1992.7)

さだかね  
貞包哲朗

## 仏智に転じられて

四六判121頁 並製 本体 952円+税

「ありがとう」という感謝の心が手がかかりとして、忘れられがちな命の尊さ、生かされていることの有難さを自覚して、人間の分別を破って仏の智慧に生きることのすばらしさを説く。 ●—8683-5(2002.7)

築田哲雄

## よき師を求めて

四六判120頁 並製 本体 1000円+税

母の背中での開法、ビルマで戦死した父、信心に生きた門徒の方々——求道の大切さを学んだよき先達に思いを寄せ、老・死・孤独の間を見つめながら、念仏の意味を説き明かす講話集。 ●—8677-4(2003.4)

増井悟朗

増補新版 念仏の雄叫び

四六判236頁 並製 本体 1200円+税

念仏は、人間の苦悩を根底から解消するものであり、知識や教養のためのものではない。好評を博した前作に新たな1章を増補し、より味わい深く、念仏の精髓をかみくだいて伝える注目の書。 ●—8959-1(2009.4)

松田正典

いのちの伝承 若者に語る仏教

四六判190頁 並製 本体 1300円+税

人は何のために生まれたのか。若き日に親鸞聖人の教えに出会い、青年の人間形成に大きな情熱を傾注する著者が、この根源的問いに誠実に応えた講演録。序文は元大谷大学学長寺川俊昭。 ●—8593-7(1992.3)

平澤 興

さあ、がんばろう

四六判264頁 上製 本体 2200円+税

医学界の権威であり、元京大総長という教育者でもある氏の最後の随想集。科学者として「ヒト」を探求し続けた貴重な体験から「人」に対する敬虔な思いを語り、その無限の可能性を心をこめて説く。 ●—8037-6(1988.10)

川畑愛義

生死をこえて 親鸞に学ぶ

四六判200頁 並製 本体 1262円+税

死を一生の課題とする著者が、自己の半生を語りながら宗教の大切さを説き、さらに医者としての立場から、生と死を改めて今日的に問いかける。人間の永遠のテーマにするどく迫る名講話集。 ●—8575-3(1989.11)

東昇

力の限界 自然科学と宗教 〈新装版〉

日本図書館協会選定図書

四六判170頁 並製 本体 1800円+税

青年時代『歎異抄』との出会いによって宗教的に陶冶された著者はウイルスの研究にとりくんで数十年、その底からくみ出された科学の限界と宗教の無限の世界を描き、科学のなかの宗教観を示す。 ●—5628-9(2001.6)

亀井 鏡

信は生活の力だ

高倉会館法話集7

四六判244頁 並製 本体 1200円+税

商売のかけひきをしつつも真実の救いがあることを身をもって証明し続ける著者が、怒り腹立ちの心を持ったままで救われる念仏の救いを、生活の中に具体的な事例によって説き切った名法話集。 ●—2107-2(1985.4)

長川一雄

よき人のおおせ

高倉会館法話集9

四六判232頁 並製 本体 1300円+税

個人と公・自由の原点など宗教の中心問題を、親鸞一人がためという宗教的自覚から説き明かし、宗教の現代に果たしうる役割、特に親鸞思想の持つ意義を、説得力ある論理で展開する。 ●—2109-6(1986.11)

駒澤 勝

目覚めれば弥陀の懐

小児科医が語る親鸞の教え

四六判226頁 上製 本体 1800円+税

人は何のために生きるのか。科学では説明できない「生きる」意味を、医療現場に立つ著者が『薬っぱのフレディ』などを引用して、阿弥陀如来との関わり、念仏の意義から説き明かす。 ●—2454-7(2010.6)

古海法雲

赤倉ホテルのおばあちゃん

(改訂増補版)

四六判141頁 並製 本体 1000円+税

お念仏一筋に生きた越後のショウさん。住みなれた東京から、娘が嫁いだ妙高高原の老舗・赤倉ホテルに身を寄せ、問法一筋に励んだ95年間の見事な一生を紹介する。 ●—8946-1(1997.4)

大谷義博

## 大谷義博のいきいき法話

A5判134頁 並製 本体 1400円+税

日常の出来事を見つめながら、人間の生き方や心の安らぎなどをわかりやすく説く短篇法話。親鸞聖人の他力念仏の心を生活の中に分け入って説き続ける著者ならではの親しみやすい法話集。 ●—8927-0(2004.11)

武宮礼一

## 通いあういのち

四六判208頁 並製 品切

従来宗派の枠にとどまることなく、人間の心の安らぎのためには、真に何が必要であるかを、幅広い教養と人間愛をもとに説く出色の法話集。真実を拠りどころとするのびやかな人生を語る。 ●—8555-5(1986.11)

根井 浄

## 念仏のきこえる家族

四六判103頁 並製 本体 1000円+税

仏法に生きるひろやかな世界を、念仏を喜んだ祖母、父母など家族の思い出と体験をもとに詩魂あふれる繊細な文章で綴った、大谷婦人会本部発行『花すみれ』での連載をまとめた法話集。 ●—4045-5(2001.11)

吉武史朗

## 増補 念仏の智慧に導かれて

四六判80頁 並製 本体 600円+税

釈尊、親鸞、妙好人などの法語を題材に、阿彌陀さまのおしえをこころの灯火として、浄土へと歩む真宗門徒の生き方を説く。やさしく親しみやすい30篇の法話集。前作に新しく5篇を増補。 ●—2156-0(2007.7)

寺田正勝

## 念仏もうすのみ

四六判218頁 上製 本体 1748円+税

親鸞聖人をはじめとする念仏者の歴史をふり返り、人間にとっての真の救いとは何かを明らかにするとともに、念仏とともにおだやかな日々を送る人々を見つめて、広やかな本願の世界を説く。 ●—8579-1(1990.11)

高橋良和

## 美しいものを美しく

四六判184頁 並製 本体 1000円+税

仏教にもとづく幼児教育に生涯をささげてきた著者のエッセイ集。四季折々の風物、古寺巡礼、漂泊の詩人山頭火、師・野口雨情などを淡々と語って、しっとりとした人生の厚みを感じさせる。 ●—8015-4(1980.5)

平野恵子

## 子どもたちよ、ありがとう

A5判92頁 上製 品切

NHKテレビ「こころの時代」で放映され、大きな反響を呼んだドキュメントの単行本化。ガン告知を受けた女性がその死の間際まで、坊守として母親としてわが子に綴り続けた手紙と念仏の詩。 ●—8083-3(1990.10)

青柳田鶴子

## ほとけの子 付・子供のための正信偈

四六判162頁 並製 品切

日曜学校などに便利な法話集。「子供と共に語り歩む、それが青柳さんのいのちであり、生涯のようです。……第4回正力松太郎賞を受けられ……子供たちと歌い、語り合ってきた」(藤原 俊氏序より)。 ●—8526-5(1983.3)

中村了権

## 慈悲と罪悪

A5判328頁 並製 本体 3398円+税

五逆罪を犯した阿闍世の救いの本質を精緻に考察することを通して、根源的罪業を持つ凡夫の救いがどのようにして成立するかを考察し、阿彌陀仏の慈悲による救済の原理を明らかにする。 ●—8587-6(1991.9)

本多 恵

いのち  
生命の声を聞く

四六判202頁 上製 本体 1748円+税

念仏に生きることの意義を日常生活の中で確かめ続けてきた著者が、季節の流れに沿って日々感じられた喜びと悲しみ、驚きと感動を綴る随想集。念仏とともに生きる温かい世界が実感される。 ●—8608-8(1993.9)

佐々木徹悟

あなたよし わたしよし みんなよし

四六判165頁 並製 本体 1500円+税

教育の現場で出会ったさまざまな出来事を通して、人間の成長とともに生きることの素晴らしさを実感した著者が、すべての人間を横につなぐ念仏の教えの尊さをわかりやすく説く法話集。 ●—8684-2(2002.9)

西光義敏

わが信心 わが仏道

四六判232頁 上製 本体 2000円+税

「仏教実践学」を志して仏教カウンセリングやビハラー活動に取り組み、トランスパーソナル心理学に関心を寄せた著者が、親鸞への想いと自らの宗教体験を明かす自伝エッセイ。 ●—8693-4(2004.6)

尼子哲也

なごりおしく思えども 娑婆の縁つきて

四六判200頁 並製 本体 1800円+税

悪性リンパ腫、有難く引き受けましょう——。突然の病さえ受け入れさせてくれた親鸞聖人の教え。発症から命終までの10か月間の、これだけは伝えたいと自身の体験を交えた温情あふれる法話集。 ●—8999-7(2010.10)

尼子哲也

人はみな仏になる種を持っている

四六判169頁 並製 本体 1300円+税

心安らかな人生を取り戻すために人々の悩みに向き合い続けた住職が、いつでもどこにでもありそうな人々の日常のひだに寄り添い、同じ目線で仏法を語った心温まる法話集。 ●—8771-9(2019.3)

近藤辰雄

あなたに出会えてよかった

四六判88頁 並製 本体 952円+税

多くの人々との出会いと別れ、そしてかけがえないものとの出会いの中で見つけ出されてきた、本当の生きがいとは何か。著者が自分自身の体験をもとに語りかける感動の講話。 ●—8678-1(2003.4)

長久寺徳瑞

何のために人間に生まれたのか

四六判192頁 並製 本体 1500円+税

「私」とは何か、どのように生きていくのか。人生の根本問題を、日常生活のごく普通の事柄から、仏教を通し意欲的に説き示した講演録。著者からの力強い語りかけを感じる一冊。 ●—8695-8(2004.12)

藤枝宏壽

短篇随想「ぐんもう」のめざめ  
二足草鞋のはざままで

四六判232頁 並製 本体 1800円+税

住職でありながら学校の先生——この二足草鞋の苦悩の現実を踏まえ、自らペンペン草＝群萌(ぐんもう)であると気付かされた凡夫の目覚めを切々と語る短篇法話エッセイ。 ●—8947-8(2005.3)

椋田知雄

生臭坊主の本願他力よもやま話

四六判98頁 並製 本体 952円+税

住職として市会議員として、さまざまな相談事を聞かなかで、おかげさまの心で譲り合うことの大切さを実感した著者が、折々の思いを、潤いをなくした現代人に語りかける法話集。 ●—8929-4(2005.4)

熊谷宗恵(元真宗大谷派宗務総長)

白蓮華の道 真宗本廟の心

四六判73頁 並製 本体 952円+税

親鸞聖人の大谷の廟堂を、末代にまで相続することを願った覚信尼の心を通して、真宗本廟の意義を明らかにする。本廟護持の役職を担った、著者ならではのこころのこもった講話。 ●—8990-4(2005.7)

本田真哉

すい  
薬

四六判264頁 上製 本体 2000円+税

真宗寺院の住職として、教育委員会委員、そして私学経営のトップとして——。その歩みの中でしたためた、法話・エッセイ・紀行文の集大成版。住職在任50年・旭日双光章受章記念出版。 ●—8173-1(2010.10)

大分勇哲

兵戈無用 真宗遺族の悲しみと願い

四六判116頁 並製 本体 1000円+税

軍隊も武器もいらない！ このブツダの願いに目覚めた著者が、浄土真宗の遺族として、軍国少年であった自分の人生を振り返り、平和運動に取り組んだ生涯を書き記した遺稿エッセイ集。 ●—1054-0(2006.3)

松尾寿城

闇から光への歩み

四六判100頁 上製 品切

3歳で失明した後、数多くの苦難を克服して真宗を学び、阿弥陀仏の大慈悲に懐きとられることによって胸をしめつけるほどの苦悩が、大いなる安らぎに変わっていった求道者の感動的半生記。 ●—8599-9(1992.11)

池浦良裕

無碍の一道

四六判192頁 上製 本体 1600円+税

仏法聴聞と自信教人信に生きた著者が、幅広い話題をまじえ暮らしの中で浄土真宗の信心をわかりやすく語った、寺報連載の原稿をまとめた短編法話集。中村 薫・同朋大学教授推薦。 ●—8691-0(2004.4)

藤田智賢

一人の尊さ

四六判140頁 並製 本体 1300円+税

念仏を称えながらも、その意味がわからなくなってしまった人々のために、生き方を正す教えとしての真宗の教えを明らかにする。現代人の心をよみがえらせる心あたたまる法話。 ●—8627-9(1997.8)

佐々木智夫

この世の浄土 念仏七十一話

四六判260頁 並製 本体 1748円+税

「仏教書は難解で読む気になれない」という声にこたえて平易な文章で書かれた随筆集。著者の体験談や寓話・歴史物語など身近な話を通して仏教的なものの見方、考え方を読者に訴えかける。 ●—8908-9(1994.4)

岩崎成章

木村無相師法談

四六判205頁 上製 本体 1942円+税

市井に生きた念仏の大徳として知られる木村無相師の晩年に、師の元に通いつめて浄土真宗の教いの核心を聞き取った著者が、「ただ念仏」のおおらかな宗教世界を描く。序文は佐々木教悟師。 ●—8085-7(1990.11)

ながたに  
龍 含雄

人生と仏教 心の肌に潤いを

四六判76頁 並製 本体 680円+税

物質文明に圧倒され、心の支えを失ってしまったかのような現代にあって、人生そのものを問題とし、失われた心を取り戻すために、生きるとはどういうことかを明らかにした、心の渇きを癒す一冊。 ●—8925-6(1996.5)

竹部勝之進

詩集 まるはだか

四六判206頁 並製 本体 1700円+税

「はだか はだか はだかであると 一切のものがないだけ ああ ありがたい ありがたい」すべてをまかせ、はだかに成り切った所に開かれてくる清々しい世界。一途な念仏者の喜びの詩。 ●—8543-2(1985.12)

浅田正作

念仏詩集 続 骨道を行く

四六判170頁 並製 本体 1200円+税

前著『念仏詩集 骨道を行く』から十数年の歳月を経ていよいよ深まる信仰の世界を、短詩に託しきって待望の第2集刊行。老いの寂しさを引き受けてなお輝きのちと信仰の歌。序＝箕輪秀邦。 ●—8690-3(2004.1)

藤 秀琿

歌集 鐘の聲

四六判238頁 上製函入 本体 3800円+税

累々とわが前に立つ峠かな  
その一つ一つ越えつつ  
仏教伝道に99年の生涯を捧げた著者晩年の歌と、その超人的活動を支えた浦子夫人の歌を集める。 ●—8546-3(1986.2)

三島清円

門徒ことば 語り継がれる真宗民語

四六判144頁 並製 本体 1200円+税

「あたり」「いなか」など、真宗門徒たちの開法の中で生まれ語り継がれてきた、不思議な響きの言葉の数々。その独特な意味をもつ言葉を、どのような場面でどんな人が使ってきたのか紹介。 ●—8757-3(2017.7)

野々村智剣著 仏教文化研究会編

門徒もの知り帳 上・下

四六判各108頁 並製 各本体 571円+税

わからないこと、はっきりしないことの多い仏事の作法。ふっと感じる素朴な疑問に明解に答えてくれる便利なガイドブック。軽妙な語り口で楽しく読めて為になる、一家に一冊の必読書。 ●—8961.8962(1987.11)

野々村智剣著 仏教文化研究会編

正信偈もの知り帳

四六判120頁 並製 本体 619円+税

誰もが知っている『正信偈』。でも、ほとんど知らないその中味。『正信偈』は『般若心経』とどう違う？からはじまる本書は、『正信偈』をこれまでより十倍、親しく身近にする徹底もの知りガイド。 ●—8963-8(1994.9)

野々村智剣著 仏教文化研究会編

『歎異抄』もの知り帳

四六判128頁 並製 品切

『歎異抄』がこの一冊でまるわかり。深い内容はもちろん、著者は誰？からはじまる素朴な疑問や説話まで明快に答えてくれる。広く親しまれている『歎異抄』をより身近にするガイドブック。 ●—8960-7(2007.11)

真宗仏事研究会編

お内仏のお給仕 真宗門徒の仏事作法

四六判88頁 並製 本体 340円+税

浄土真宗の仏壇の種類と構造、使用する仏具の名前と扱い方、正しいおかざりの仕方など、すべて写真とともに説明。東西本願寺両派を解説し、浄土真宗の門徒はだれでも使えるようにした。 ●—9191-4(1984.4)

和田真敬

報恩の念仏

四六判138頁 上製 本体 952円+税

親鸞聖人から蓮如上人、そして東西本願寺の分派という本願寺の歴史をたどりながら、その底に流れる真実の法に出遇えた喜びと、その喜びを後に伝え続けるための苦難の歩みを語る。 ●—8685-9(2002.11)



和田真雄

このおじさんの 楽しくわかる阿弥陀経

A5判76頁 並製 本体 619円+税

阿弥陀経の意味を、てっとり早く苦労しないで知りたい人のために、楽しみながらわかるように書かれた画期的な本。こうやって読んでみると、お経もケッコーおもしろい。

●—2111-9(1990.6)

和田真雄

このおじさんの 楽しくわかる正信偈

A5判130頁 並製 本体 619円+税

『正信偈』の意味を、苦労しないでしかも楽しみながら理解できるように書かれた入門書。チンプンカンプンだった『正信偈』のお勤めも、これで大変親しみやすいものに感じられます。

●—2112-6(1991.11)

和田真雄

このおじさんの 楽しくわかる歎異抄 上下

A5判平均140頁 並製 上巻本体 714円+税 下巻本体 1000円+税

親鸞思想を手軽に理解するための書として最も親しまれている『歎異抄』。上巻では師訓篇、下巻では異義篇を、それぞれ誰にでも楽しくわかるように解説した入門書の決定版。

●—2118, 2119(1999.5~2005.2)

和田真雄

私でも他力信心は得られますか？

四六判112頁 並製 本体 1000円+税

「今のままのあなたで良い」と言われて、苦しんでいる人は本当に救われるのか？ そんな問いに答えます。浄土真宗の「凡夫のままに救われる」という教えを具体的な事例でやさしく説く。

●—8968-3(2009.9)

原作=和田真雄 漫画=森村たつお

まんが正信偈のおはなし

上巻=仏さまの教え 下巻=七人の高僧の教え

B5判上56頁・下72頁 並製 各本体 667円+税

浄土真宗の家庭でもっともよく読まれるお勤めである『正信偈』の内容を、物語り仕立ての漫画にした話題の書。子どもはもちろん大人の方にも、わかりやすいと大好評。推薦=梯 實圓、解説=田代俊孝。

●—8115, 8116(1998.2)

浅野執持・文/市角壮玄・絵

絵ものがたり 正信偈

ひかりになった、王子さま

A5判横48頁 上製 本体 1300円+税

誰もが知っているけれど、ホントは知らない南無阿弥陀仏のものがたりとは。イメージをかきたてる絵と語りによって、『正信偈』に込められた親鸞聖人の願いの世界へと誘ってくれる絵本。

●—8716-0(2012.10)

太田清史

無縁の大悲

凡夫カルチャーとしての真宗

四六判54頁 並製 本体 500円+税

うつ病になる人が増え、自殺者が毎年3万人を超える現代。心の病を見続ける著者が、仏の慈悲に包まれていることを実感すれば心の健康が回復すると、心を根本から健やかにする秘訣を解説。

●—8989-8(2005.7)

真城義磨

みんなが安心して生きられる世界に

四六判48頁 並製 本体 400円+税

頑張れば頑張るほどに行き詰まっていく競争社会の中で、私たちはどうすれば安心して生きていけるのか。長く宗教教育を実践してきた著者が、子どもそして大人が安心して生きていける世界を語る。

●—8717-7(2012.11)

真城義磨

親鸞聖人は何を求められたのか

四六判182頁 並製 本体 1900円+税

親鸞聖人の生涯をたどりながら、人間に生まれた意義、真に求めるべきものは何か、さらに救われた生き方とは何かを、現代に生きる我々にわかりやすく誠実に語りかける名講話。

●—8726-9(2014.4)

森重一成

## 念仏は私を変えるエネルギー

四六判103頁 並製 本体 1000円+税

「今まで仏縁が無く、大小の病気を経験し、しのびよる無常観に心揺らぐ人々をイメージし、その人生の支えの一助ともなれば」と著者は語る。読む者に生きる勇気を与える書き下ろし法話集。 ●—8933-1(2005.11)

上野實英

## いのち いしずえ

真宗本願再建悲話

A5判121頁 並製 本体 1000円+税

明治の東本願寺再建の建材運搬時に起こった大遭難事故。その顕彰碑が新潟県上越市に伝わる。人々の篤い思いを当時の資料から読み解き、信仰のあり方を問い直す。 ●—8937-9(2007.4)

宇野弘之

## 孫、子に贈る 親鸞聖人の教え

四六判380頁 並製 本体 1800円+税

限りあるいのちをどのように生きるべきか。幼稚園や社会福祉法人を多数運営する事業家であつ僧侶の立場から、親鸞聖人の生涯を通して、後世に伝えたい教えとは何かを問いかける。 ●—8970-6(2009.12)

稲城選恵

## 地獄と極楽 その現実的意味

四六判126頁 並製 本体 1000円+税

地獄や極楽といった、現代人に誤解されていることの多い言葉をとりあげ、それぞれの本質的な意味を解説することを通して、人間の生き方を正しく導く教えとしての真の意義を明かす。 ●—8945-4(2007.4)

うつおみっこ  
撫尾巨津子

## お寺は何のためにあるのですか？

四六判142頁 並製 本体 1000円+税

結婚して初めてお寺で生活することになった著者が、お寺の中で感じた違和感をなくすための、長い問法の末にたどりついた、お寺の存在意義とは？ それは、心の安らぎでした。 ●—8936-2(2007.2)

ワタシ  
讓 西賢

## 自分の「心」に気づくとき

カウンセリングの対話から

四六判186頁 並製 品切

カウンセリングを通して、苦しみが解きほぐされ、健やかな心へ変わっていく過程をていねいに分析。それをもとに人間の心の救済の原理を、仏教に照らしてやさしく解明する。 ●—8956-0(2008.9)

讓 西賢

## 暮らしに役立つ真宗カウンセリング術

四六判94頁 並製 本体 1000円+税

他人の話を心の奥底まで聞き取る、傾聴のテクニックを具体的に説明。傾聴は日常会話とどこが違うのか、陥りやすい誤りなど。より良い人間関係を作るためにすぐに役立つ秘訣がたくさん。 ●—8731-3(2014.9)

讓 西賢

## 今、ここに生きる喜び

四六判112頁 並製 本体 1000円+税

住職を勤める傍らカウンセラーとしても活躍する著者が、日常生活・時事問題、そして日々のカウンセリングを通じて「生きる喜び・生かされている喜び」を問い直す。 ●—9027-6(2011.5)

土屋昭之

## 老いよドンと来い！

心ゆたかな人生のための仏教入門

四六判94頁 並製 本体 1000円+税

病気になっても、老いても、毎日をイキイキとしていたい。そんな人生を送るための仏教的生き方のすすめ。釈迦が示した極楽(きわめてやすらか)な生き方をやさしく説明し、現代人の悩みに応える。 ●—8700-9(2010.11)

川村妙慶

## ホッとひととき 川村妙慶のカフェ相談室

A5判112頁 並製 本体 1200円+税

大人気の女性僧侶・妙慶さんの、法話・お悩み相談室を京都で開催。大盛況だったその内容を書籍化。一緒に心を点検し、自分の生き方を見つけませんか。「悩みとは」の法話と、様々な相談のQ&A。 ●—2500-1(2013.1)

内藤知康

## やわらかな眼〈増補版〉

四六判252頁 並製 本体 1500円+税

世間の常識にとらわれない「やわらかな眼(まなこ)」を身につけると、世界の見え方がひっくり返る！ 前著『やわらかな眼』に新たに9編の法話を増補。仏教的視点の大切さを説く法話集。 ●—8725-2(2014.3)

大窪康充

## 念仏の音が聞こえるとき

『正信偈』『歎異抄』との対話

四六判225頁 並製 本体 1000円+税

念仏とは、音を通した心の風景である。それは懺悔と感謝にあふれるやさしい風景である。日々の生活で感じたことを仏教的視点でやさしく綴るひとこと法話50に、『正信偈』『歎異抄』解説を付す。 ●—8729-0(2014.7)

神戸和磨

## 闇のなかの光 神戸和磨講義集

A5判202頁 上製 本体 2500円+税

仏教を、仏に成る道として思索し続けた著者晩年の講義集。人間のなかにある闇と光を見つめ、生活のなかで「悪」を生きることの実践的な意味を親鸞の教えに尋ねる。 ●—7706-2(2015.6)

織田顕祐

## 暮らしの中に仏教を見つける

四六判100頁 並製 本体 1000円+税

「どうすれば幸せになれる？」「人はなぜ不安になるの？」「日常生活に仏教って活かせるの？」——日々の生活の中にある仏教への窓口とは？ 読めば暮らしの中の「仏教」が身近になる一冊。 ●—8741-2(2017.4)

蜂屋賢喜代

## 聞法の用意〈校訂版〉

四六判160頁 並製 本体 1400円+税

大正から昭和にかけて伝道布教に生涯を捧げた著者が、仏道を求める心得を、具体的に説く歴史的名著。怠け心を鋭く指摘し、真実信心を獲得するまでの具体的な道筋を明らかにする。 ●—8766-5(2018.1)

蜂屋賢喜代

## 苦の探究〈校訂版〉

四六判174頁 並製 本体 1400円+税

私たちを苦しめ続ける四苦・八苦の本質を、人間の心の動きを精緻に観察することを通して明らかにし、それらすべてを根源から克服する道が他力信心にあることを説き明かす。 ●—8772-6(2019.9)

## ひとりふたり・聞法ボックス

チン カウイ  
張偉

### 海をこえて響くお念仏

ひとりふたり・聞法ボックス1

小B6判48頁 並製 本体 381円+税

中国の文化大革命の悲劇と混乱のなかで人間不信に陥った著者が、「悪人正機」を讀く親鸞聖人の平等思想に目覚めた体験を切々と語る感動の法話集。朝日新聞「こころのページ」で絶賛紹介。 ●—2131-7(1999.6)

田代俊孝

### やさしく語る仏教と生命倫理

ひとりふたり・聞法ボックス2

小B6判48頁 並製 本体 381円+税

脳死・臓器移植、クローン羊の誕生、体外受精など、いのちをモノ化する現代社会の具体的な状況を通して、いのちの尊厳と平等を説く浄土真宗の死生観・人生観を鮮やかに説き明かす講話集。 ●—2132-4(1999.6)

富田富士也

### ねえ ぼくの気持ちわかって カウンセリングの心

ひとりふたり・聞法ボックス3

小B6判58頁 並製 品切

言葉を聞いてくれても気持ちを聞いてくれなかった——人とコミュニケーションがとれない子どもたちとの出会いを通して、「かけがえない存在」に目覚める自己肯定の大切さを説く。 ●—2133-1(2000.3)

駒澤 勝

### 健康であれば幸せか 親鸞さまと私

ひとりふたり・聞法ボックス4

小B6判58頁 並製 本体 381円+税

健康を善とし、病気を悪として否定する現代医療の限界と問題点を見すえ、ありのままの生を無条件に肯定する親鸞聖人の南無阿弥陀仏の教えの素晴らしさを綴る小児科医のエッセイ。 ●—2134-8(2000.3)

松田正典

### 生きるための歎異抄

ひとりふたり・聞法ボックス5

小B6判58頁 並製 本体 381円+税

現代の少年犯罪や教育問題の根源にある、理性・知性中心のものの方の見方の誤りを指摘し、親と子が育ちあう真の人間教育、仏教的なしつけのあり方を『歎異抄』第二章によりながら明らかにした講演録。 ●—2135-5(2001.4)

祖父江文宏

### 勇気をくれた子どもたち

ひとりふたり・聞法ボックス6

小B6判56頁 並製 本体 381円+税

急激に増加する日本の児童虐待の実情を紹介しながら、立ち遅れた社会福祉の問題点を礼し、共に生きる世界をめざすこころの福祉のあり方を、子どもたちとの感銘深い心の交流を通して語る。 ●—2136-2(2001.4)

田畑正久

### 老・病・死の現場から

ひとりふたり・聞法ボックス7

小B6判56頁 並製 本体 381円+税

生・老・病・死をめぐる現代の諸状況をふまえて、いのちの全体を見ることができない現代医療の問題を考えながら、念仏者として宗教と医療の垣根をこえる新たな道を探る現役医師の講話集。 ●—2137-9(2001.4)

田畑正久

### 今、今日を生きる

ひとりふたり・聞法ボックス8

小B6判58頁 並製 本体 381円+税

あなたは「明日こそ、明日こそ」と思い、空しい毎日を過ごし、人生を過ごそうとしておりませんか。仏教と医療の橋渡しに取り組む現役の医師が語りかける滋味に富んだ人生論。 ●—2138-6(2004.6)

狐野利久

## 仏の智慧

仏教でシェイクスピアの「リア王」を読む

ひとりふたり・聞法ブックス9

小B6判56頁 並製 本体 381円+税

この世のすべてのものは「私」という一人の人間を、真の人間に育ててくれる大事なものはかりであり、無駄なものはない。それは智慧のはたらきであって、如来のはからいであると説く。

●—2139-3(2005.11)

松田正典

## 真実に遇う大地

ひとりふたり・聞法ブックス10

小B6判56頁 並製 本体 381円+税

人間形成の危機とニヒリズム——科学を専門に学ぶ著者が、科学技術が発展した現代が直面するこの課題を根本的に克服する道を、親鸞と歎異抄の思想にもとづき語る講話。

●—2140-9(2007.11)

田畑正久

## 医者目 仏のこころ

ひとりふたり・聞法ブックス11

小B6判56頁 並製 本体 381円+税

自分中心に物事を考えてきた人ほど、疎外されている気持ちを抱きやすいのはなぜでしょうか。仏法に生かされてきた著者が診察室よりおくる、豊かな人生のためのメッセージ。

●—2141-6(2011.4)

# 花すみれ双書

和田真雄

## 安らぎの世界を開く信心

花すみれ双書1

四六判39頁 並製 品切

念仏して救われるとはどういうことか。また信心を得るとどのように人生が変わるのかを、カウンセリングの実践をもとにして、具体的にわかりやすく説く珠玉の法話。

●—8649-1(1997.7)

太田祖電

## いのちの輝き

花すみれ双書2

四六判46頁 並製 本体 381円+税

目先の欲にまどい、複雑な人間関係に悩む人々に、正しい教えに従って生きることの大切さを力説する。人生を最後まで輝いて生きるために、仏法に出遇うことが必要であると力説する。

●—8982-9(1997.11)

宮戸道雄

## 念仏者の心得

花すみれ双書5

四六判48頁 並製 本体 381円+税

蓮如上人の懇切な教えを手引として、他力信心の正しい姿をわかりやすく解き明かし、現世の利益にまどわされて純粋な宗教心を忘れがちな現代人に真の覚醒をうながす名法話。

●—8985-0(1999.4)

中村 薫

## こころも風邪をひくのです

花すみれ双書6

四六判58頁 並製 本体 381円+税

自殺する人が増え、心を病む人が増えつつある現代社会にあって、さまざまなストレスを克服し安らかな気持ちで生きていくためにはどうすればいいのかを念仏の立場から説く名講話。

●—8986-7(1999.9)

●生涯シリーズ たのしい絵と文による伝記

A5判／並製

積尊の生涯

豊原大成 | 88頁 本体 600円+税

楽しい挿絵とやさしい文章で積尊の生涯を70話にまとめたみんなが読める新しいスタイルの積尊伝。 ●—2301-4(1984.9)

聖徳太子の生涯

細川行信 | 88頁 本体 648円+税

日本文化に広範な影響を与えた聖徳太子を、「和国の教主」と仰いだ親鸞の立場を中心として、親しみ深く描く。 ●—2303-8(1986.11)

法然の生涯

高橋良和 | 88頁 本体 600円+税

日本浄土教の開祖法然は、持戒堅固の清僧でもあった。法然の人物像を、児童文学者のやさしい筆致で描く。 ●—2304-5(1986.11)

親鸞の生涯

豊原大成 | 88頁 本体 600円+税

すべての人間の救われる絶対他力の道は、人間のまったき生き方を示す。親鸞90年の生涯を易しい文章で綴る。 ●—2305-2(1986.11)

蓮如の生涯

東澤真静 | 88頁 本体 600円+税

荒廃の極にあった本願寺を一代で大教団へと育て上げた波瀾万丈の一生。念仏弘教に捧げた壮烈な生涯を描く。 ●—2302-1(1986.4)

●別冊ひとりふたり●

A5判／並製

④生きることと聞くこと

浅田純雄 | 58頁 本体 400円+税

若き学徒達との問法の会を長年主宰する著者が、真実を「聞く」ことの意味と、いかに生きるべきかを考える。 ●—0104-3(1983.5)

⑥小さな自己・大きな世界

柿本謙誠 | 60頁 本体 400円+税

難病の宣告を受け、死と闘う日々の中、肉体の生死を超越した永遠の生命に目ざめていった闘病生活を回想する。 ●—0106-7(1983.11)

⑩くらしの中の念仏者

亀井 鏡・松本梶丸 | 86頁 本体 500円+税

念仏に生きることの意味を正しく教えてくれる現代の妙好人14人の信仰告白。「ひとりふたり」連載をまとめる。 ●—0113-5(1986.7)

●みんなのための法話シリーズ イラスト付き

四六判／並製

中陰のための法話 1・2

松井恵光 | 1巻84頁 2巻96頁 各本体 600円＋税

還骨から百か日まで、日を追うごとに変化する心に合わせて語る法話集。

●—9192、9193(1986.6)

子供のための法話

井伊各量 | 80頁 本体 600円＋税

長年保育とかかわり続ける著者が、自身の実践から書き下ろす体験的、具体的法話集。

●—9194-5(1987.7)

年忌法要のための法話

松井恵光 | 104頁 本体 600円＋税

年忌法要はなぜ勤めるのか。どのような心で勤めればよいかなど、実用的法話集。

●—9198-3(1991.12)

老後に生きがいを見つけるための法話

和田真雄 | 90頁 本体 571円＋税

老いの悲しみを抱えながら、生きがいを持っていきるためには、他力念仏に出遭う以外にないことを説く。

●—9189-1(2002.3)

愛し愛されて生きるための法話

川村妙慶 | 94頁 本体 1000円＋税

ありのままを受け入れ、共に生きるということとは。「仏さまの愛」「認められないという不安」等の短編法話集。

●—8723-8(2014.3)

引きこもりを克服するための法話

和田真雄 | 96頁 本体 1000円＋税

のびのびとした自分らしい人生を開いていくためには？ 多くの成功例から、具体的支援・解決方法を説明。

●—8736-8(2015.9)

うつにならないための法話

和田真雄 | 96頁 本体 1000円＋税

ありのままの自分で生きるとは、どういうことか？ 自分の個性を活かした満足のいく生き方とは何かを説く。

●—8737-5(2015.11)

他力信心を実感するための法話

和田真雄 | 96頁 本体 1000円＋税

仏教を学んでも聞法しても、救いの実感がわかない。「救い」って何だろう？ そんな悩みを抱える人へ。

●—8739-9(2015.12)

●真宗入門書

並製

日々の糧

寺川幽響 | A6判64頁 本体 190円 + 税

生きる指針や反省の手掛かりになる寸言を1か月の日々の朝夕に配し目標とした。

●—8930-0(1973.5)

日々のことば

鷺澤顯昇 | A6判66頁 本体 260円 + 税

元気の出る言葉や励まされる言葉、毎日をはつらつと生きるための支えとなる言葉が満載。

●—8934-8(2006.1)

黒衣の聖者

山田文昭 | 四六判96頁 本体 650円 + 税

確実な史料と求道的な精神の調和によって書かれた、画期的な「親鸞論」。

●—8914-0(1963.10)

若き求道者の手記

長谷川次郎 | 四六判94頁 本体 450円 + 税

「私が数年前、再起を望み得ない病床に臥したとき、私を激励してくれた……」(神戸大学名誉教授・塩尻公明氏)。

●—8518-0(1975.7)

中陰法話集

小山乙若丸 | 四六判134頁 品切

仏教に深くつながりをもった大切な中陰の機会を信仰に結ぶ意義あるものにする。

●—8902-7(1980.2)

いのちのよび声 (ワイド版)

正信偈同期奉讃

田代俊孝訳 | 四六判64頁 本体 360円 + 税

正信偈・念仏和讃(弥陀成仏のこのかたは次第六首)勸行本に現代語訳と解説を付す。

●—9031-3(2016.3)

正信偈のおしえ

柏原祐義 | 四六判30頁 本体 243円 + 税

正信偈に示された聖人の教えを逐条的にだれにでも分かるよう平易に説いた入門書。

●—8922-5(1976.6)

正信偈の話

小山乙若丸 | 四六判52頁 本体 300円 + 税

聖人のご信念をあらわされた念仏の教えを示す正信偈のあらましをやさしく説明。

●—8921-8(1992.5)

和訳 正信偈

真宗教団連合編 | A6判137頁 本体 350円 + 税

待望の復刊。真宗十派が声を合わせて唱和できるよう共通の節符・五線譜付。ワイド版。

●—9236-2(2004.7)



## ●伝道シリーズ

小B6判／並製

## 仏道としての念仏

小川一乗 | 31頁 本体 190円+税

宗教不在の戦後日本社会を問い直し、仏教の視点から親鸞聖人の念仏の教えを明かす。

●—2161-4(2001.4)

## いのちの満足

田代俊孝 | 31頁 本体 190円+税

現代医療の問題に触れつつ、「これでよかった」とうなずく真宗念仏者の人生を示す。

●—2163-8(2001.4)

## 親鸞さまの求道

信楽岐磨 | 31頁 本体 190円+税

自身の仏道の歩みを省みつつ、真実の道を求めることの大切さを熱く語る法話集。

●—2164-5(2001.4)

## 歎異抄はどんな本か

中西智海 | 31頁 本体 190円+税

『歎異抄』の現代的意義と浄土真宗の信心の核心を簡潔にわかりやすく説明する。

●—2165-2(2001.4)

## 悲しみをこえる人生

浅井成海 | 31頁 本体 190円+税

愛する人・大切な人を失った別離の悲しみをいかに乗り越えるかを切々と説く。

●—2167-6(2001.7)

## 浄土真宗の救い

中村 薫 | 31頁 本体 190円+税

癒しから気づきへと導く浄土真宗の救いの具体性を筆者自身の体験を通してやさしく説く。

●—2168-3(2001.7)

## 清沢満之に学ぶ生と死

田代俊孝 | 32頁 本体 190円+税

不治の病・結核に冒された満之が、死を凝視し、それを超える世界を求めた生涯を描く。

●—2170-6(2002.11)

●**気軽に読める、5分間法話** 4頁で一話の短編法話集 四六判/並製

暮らしの中の、ちょっと気になる話

僧侶であり、多彩な活動を行うカウンセラーでもある著者が、日常の悩み・苦しみをもとに語る23篇の法話集。誰もが陥る可能性のある、決して他人事ではない苦しみをやさしく解きほぐす。 ●—8958-4(2008.11)

和田真雄 | 112頁 本体 1000円+税

何のために法事をするのか

身近な話を20篇収めた、短編法話集。日々の暮らしの中で、ふと疑問に思うさまざまな事などを、仏教の視点から考え語る。

中川専精 | 96頁 本体 1000円+税

●—8711-5(2012.5)

●**心に響く3分間法話** 2頁で一話の短編法話集 四六判/並製

神も仏も同じ心で拝みますか

様々なことに、振り回されながら生きていませんか？ 季節行事、家庭、学校、社会、仏事など——何気ない日常の中にあることを手がかりに、自分の心を見つめ直していく46篇の法話集。 ●—8975-1(2009.5)

譲 西賢 | 108頁 本体 1000円+税

老いて出会うありがたさ

年をとることを恐れてはいませんか？ 日々の暮らしのなかで、生きること、老いること、病を得ることの意味を、ときに優しく、ときに厳しく問いかける、滋味あふれる法話集。 ●—8976-8(2010.4)

まどかじょうどう  
圓日成道 | 100頁 本体 1000円+税

子どもに聞かせたい法話

子どもたちに仏さまのこころを伝えたいという思いから記され、新聞に掲載、好評を得た38篇を収載。日曜学校や仏教保育の現場、子どもへのプレゼントに最適。

仏の子を育てる会編 | 98頁 本体 1000円+税

●—8977-5(2012.11)

やわらか子ども法話

仏教の教えに基づくやさしい心やあたたかい心を記した、短編法話集。子どもにも大人にも読んでほしい、「いのちより大切なもの」「ありのまま」等の38話を収載。

桜井俊彦 | 94頁 本体 1000円+税

●—8978-2(2017.5)

## 紙芝居

新案立体紙芝居 親鸞さま

上・中・下 各巻9枚

別冊台本2冊・特製舞台付き

37.5×52.5

本体 80000円+税 僅少

解説 菊池政和

親鸞聖人の生涯を、全3巻27場面でたどる。初版は昭和12年。親鸞聖人750回御遠忌を記念して復刻。場面が替わるごとに中の絵が飛び出してくるのが特徴。子どもには新しく、大人にはレトロな絵柄に仕上がっている。法話・児童教化に最適！



●—5617-3(2011.8)

## 記念品

福田正朗編著

親鸞聖人 御絵伝

A4判16頁 中綴じ

本体 500円+税

真宗寺院で報恩講の際に掲げられる親鸞聖人の生涯を描いた「御絵伝」。そこに何が描かれているのかをA4判オールカラーでわかりやすく解説した冊子。お配りものに最適。



●—8714-6(2012.5)

## 親鸞聖人熊皮御影像 色紙

奈良国立博物館蔵

27.2×22.2

本体 1000円+税

畳紙入



重要文化財の親鸞聖人熊皮の御影を色紙に仕上げた。記念品に最適。

## 歎異抄 色紙 解説付

畳紙入 本体 1429円+税

額縁入 本体 5000円+税



蓮如上人書写本(西本願寺蔵・重文)を使用し、第二条の言葉を豪華に仕上げた記念品に最適の色紙。

## 清沢満之先生肖像

104×32.5

本体 10000円+税

複製掛軸仮表装



中村不折・画 匂仏上人・賛

## 清沢満之先生自筆原稿

特製 本体 41200円+税

並製 本体 22000円+税



我が信念(10枚)・他力の救済(1枚)・エビクテラス氏(6枚)。

特製は、豪華美装折本仕立て。並製は、一枚仕立て畳紙入。

## 短冊

36.3×7.5  
 本体 2500円+税  
 短冊掛付き



「眞實信心」「至心信樂」「念佛往生」の3種類。  
 散華と同様の文字を使用。緞子柄の短冊掛とセット。「宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌記念」印入り。

## 散華

9.0×7.0  
 本体 124円+税  
 1セット4枚入



表面



裏面

「眞實信心」「至心信樂」「念佛往生」の3種類。  
 文字は、法蔵館刊行『親鸞聖人真蹟集成』に掲載の写真を使用。ご寺号印刷可。

## あぶらとり紙

7.3×8.9  
 本体 238円+税  
 1冊20枚入



散華をモチーフにしたあぶらとり紙。「宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌記念」の銀箔印刷。

吉田ゆずる

## 法語絵はがき おかげさま

15.2×11  
 本体 350円+税  
 12枚入、ケース付き

心あたたまる言葉と絵がたくさん！ 行列ができるほど人気となった佛光寺の絵入り「法語印」の生みの親による、12枚入り絵はがきセット。

●—9908-8(2018.6)



ケース



宛名面

## 名著復刊

『声明辞典 聲明大系 特別付録』	横道万里雄・片岡義道監修	5
『佛教經典史論』	赤沼智善	48
『因明学 起源と変遷』	武邑尚邦	50
『俱舍論の原典解明 業品』	舟橋一哉	48
『俱舍論の原典解明 世間品』	山口 益・舟橋一哉	48
『俱舍論の研究 界・根品』	櫻部 建	48
『世親唯識の原典解明』	山口 益・野沢静證	48
『世親の浄土論』	山口 益	49
『世親の成業論』	山口 益	49
『中国隋唐 長安・寺院史料集成 史料篇・解説篇』	小野勝年	63
『古代仏教の中世的展開』	村山修一	96
『源空とその門下』	菊地勇次郎	97
『金沢文庫資料の研究』	納富常天	115
『西大寺叡尊傳記集成』	奈良国立文化財研究所監修	116
『正信念仏偈講義 全5巻』	宮城 颯	144
『正信念仏偈講義 全3巻』	仲野良俊	145
『浄土三部経講義① 無量寿経講義』	香月院深励	148
『浄土三部経講義② 観無量寿経講義』	香月院深励	148
『浄土三部経講義③ 阿弥陀経講義』	香月院深励	148
『浄土論註講義』	香月院深励	148
『曾我量深説教集 全10巻』	西谷啓治・訓覇信雄・松原祐希編	164
『増補 敦煌佛教の研究』	上山大峻	62
『新撰 妙好人列伝』	藤 秀琿	161
『往生と成佛』	曾我量深・金子大榮	165
『近世庶民仏教の研究』	柏原祐泉	160

『新装版 講座 近代仏教 上・下』	法藏館編集部編	111
『大谷声明集成』	立花慧明編	204
『親鸞真蹟の研究』	平松令三	113
『醍醐寺新要録 上・下』	醍醐寺文化財研究所編	115
『三宝院流憲深方四度次第』	種智院大学密教資料研究所編	73
『高光大船の世界 上・下』	高光大船著・松原祐善責任編集	139
『入唐求法行歴の研究 全2巻』	小野勝年	80
『入唐求法巡礼行記の研究 全4巻』	小野勝年	80
『定本 注法華經 全2巻』	山中喜八編	49
『法蔵菩薩』	曾我量深	165
『黒田俊雄著作集 第3巻』	黒田俊雄	11
『空海と最澄の手紙』	高木紳元	71
『上山春平著作集 第7巻』	上山春平	8
『新装版 白隠入門 地獄を悟る』	西村恵信	84
『新装版 空海入門 本源への回帰』	高木紳元	73
『真宗の眼目』	曾我量深	165
『金子大榮講話集 全5巻』	金子大榮	164
『正像末和讃聞思録』	金子大榮	151
『CD版 曾我量深説教集 全3巻』	曾我量深	164
『改訂版 蓮如上人帖外御文ひもとき』	西山邦彦	157
『願心荘嚴』	安田理深	165
『CD版 大谷派三帖和讃』	井沢暢宏読唱	214
『新装増補 教行信証を読む』	桜井鎔俊	143
『朝鮮日々記を読む 真宗僧が見た秀吉の朝鮮侵略』	朝鮮日々記研究会編	108

### 〈名著復刊コレクション〉リクエスト募集中

法藏館では創業400年(2011年)を記念し、かねてよりご要望の多い書籍400点を目標に、順次復刊しております。詳細はホームページで。

## これから出る主な本

縮刷版 伝教大師真蹟集成 B5判	伝教大師真蹟研究会編
聖典読解シリーズ 歎異抄 A5判	内藤知康
絵解きものがたり 親鸞聖人御絵伝 A5判	戸次公正
源信撰『阿弥陀経略記』の訳注研究 A5判	村上明也・吉田慈順編
本願寺教団と中近世社会 A5判	川端泰幸・工藤克洋編
お迎えの信仰 四六判	梯 信暁
中近世八坂神社の研究 A5判	下坂 守
中世仏教史の構想 A5判	松尾剛次
日本仏教と論義 A5判	楠 淳澄・野呂 靖・亀山隆彦編
近世浄土宗・時宗檀林史の研究 A5判	長谷川匡俊
京の都の本屋さん 四六判	万波寿子
大谷光瑞の構想と居住空間 A5判	三谷真澄編
日本仏教の展開とその造形 A5判	道元徹心編
日本仏教と西洋世界 四六判	嵩 満也・吉永進一・碧海寿広編
神智学と仏教 四六判	吉永進一
神仏分離を問い直す 四六判	神仏分離150年シンポジウム実行委員会編
近代の仏教思想と日本主義 A5判	石井公成監修／近藤俊太郎・名和達宣編
釈雲照と戒律の近代 四六判	亀山光明
村上专精と日本近代仏教 A5判	オリオン・クラウタウ編
仏教史と社会事業史の探求 A5判	大谷栄一・大友昌子・永岡正己・長谷川匡俊・林 淳編
戦後日本の大学と宗教 シリーズ大学と宗教Ⅲ A5判	江島尚俊・三浦 周・松野智章編
敦煌莫高窟と千仏図 B5判	末森 薫
唐中期浄土教における善導流の諸相 A5判	加藤弘孝
砂漠のノマド A5判	中野歩美
自然に学ぶ 四六判	白川英樹

\*書名等は変更される場合があります。